

H A R E M X H A R E M

5



ハレムXハレム

作画 Red-A

原作 首枕

C O N T E N T S

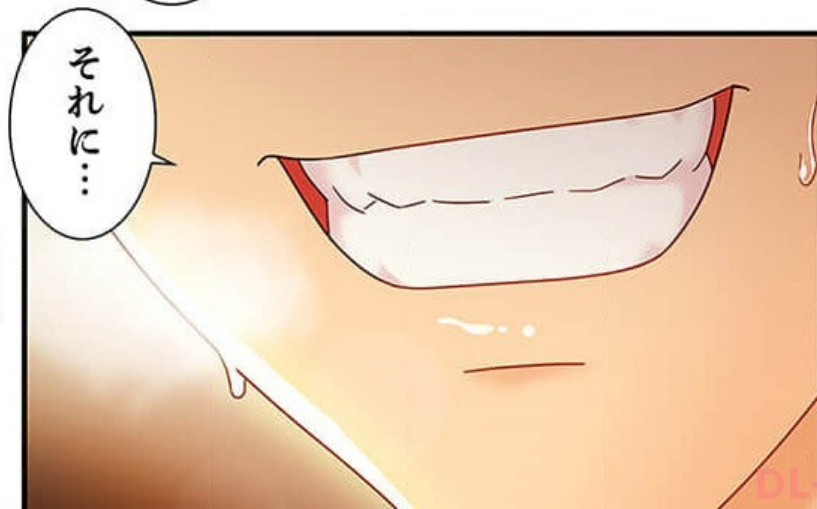
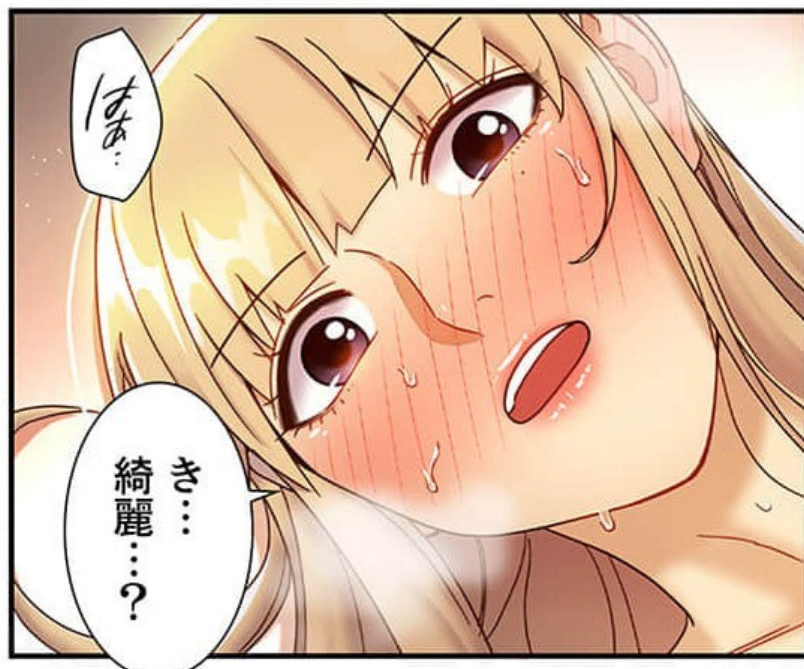
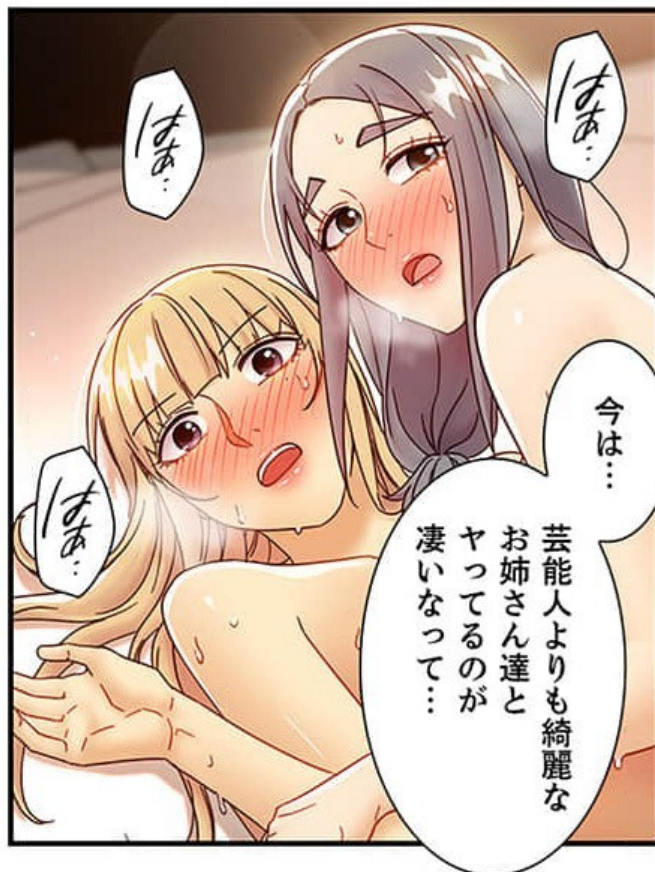
#049	4
#050	21
#051	37
#052	55
#053	69
#054	84
#055	98
#056	108
#057	120
#058	132
#059	144
#060	154

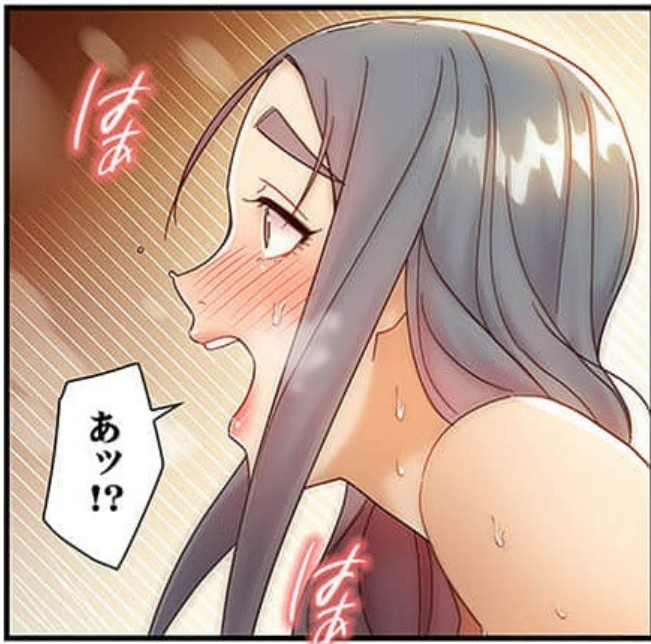
※この作品は「ハーレム×ハーレム」の電子単行本版です。
■収録内容「ハーレム×ハーレム」第17巻～第20巻

ハ-ルムXハ-ルム

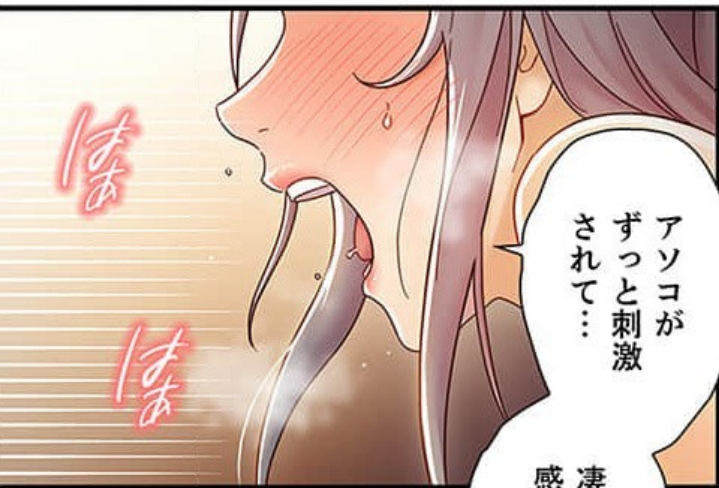








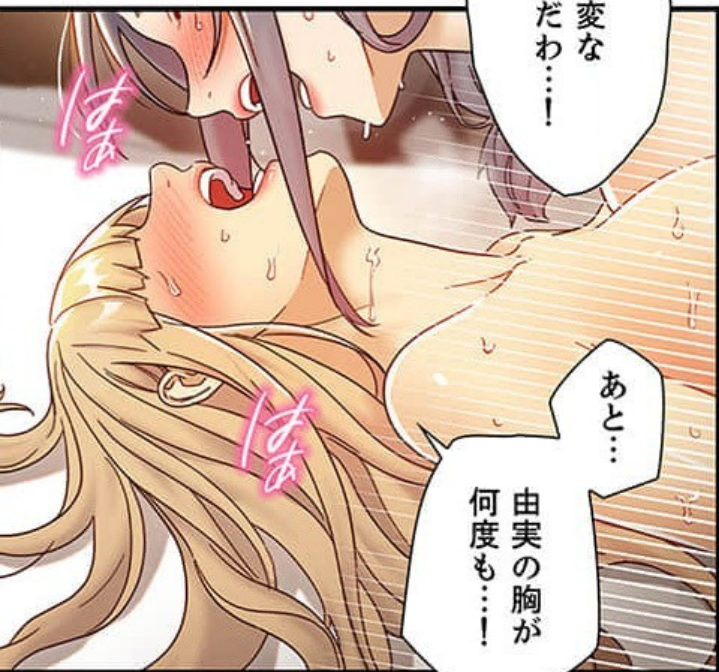




はぁ
はぁ

アソコが
ずっと刺激
されて…

凄く変な
感じだわ…!



はぁ
はぁ

あと…

由実の胸が
何度も…!



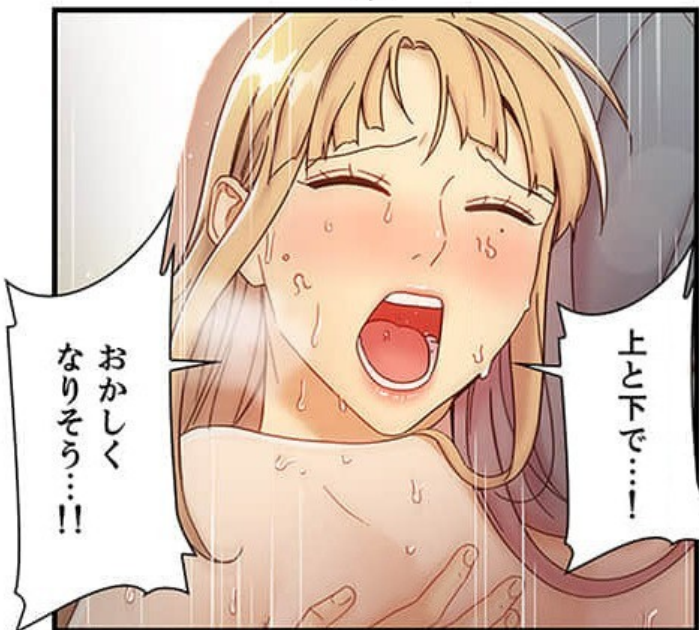
ふぁん…!

クッ
クッ
クッ

二人同時に
感じられるんじや
ないですか?

はっ…!

ふうん…!!



おかしく
なりそう…!!

上と下で…!

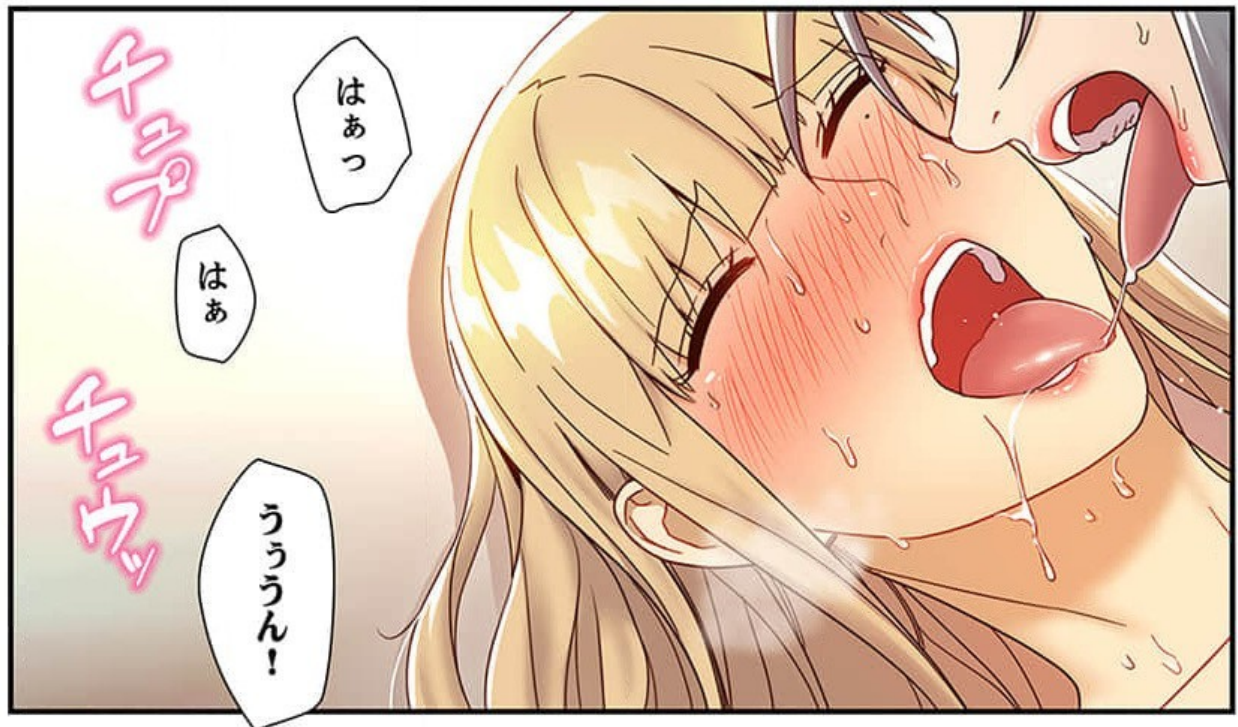
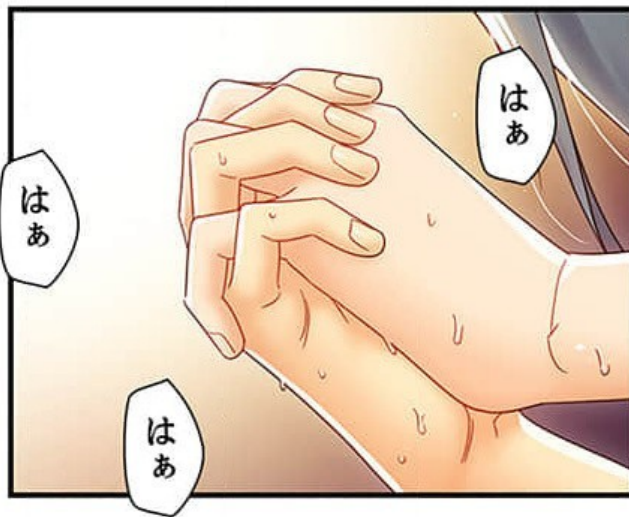
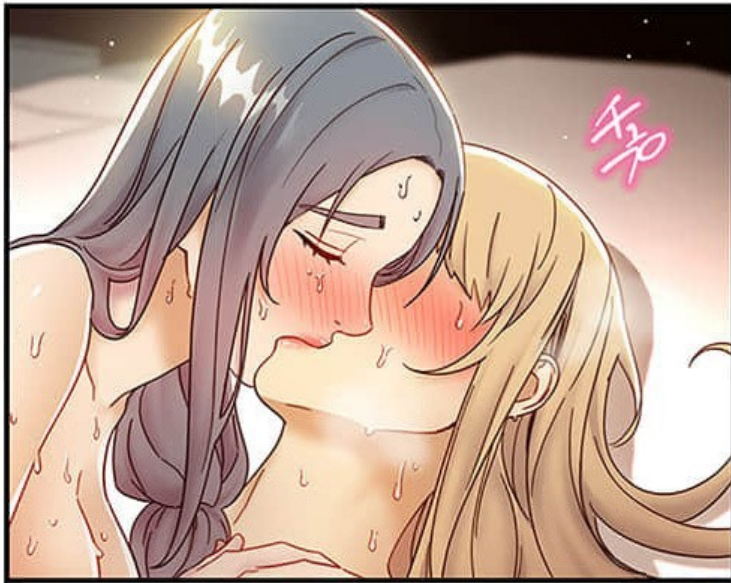


はぁ

コス

私の胸を
刺激するから…!

コス



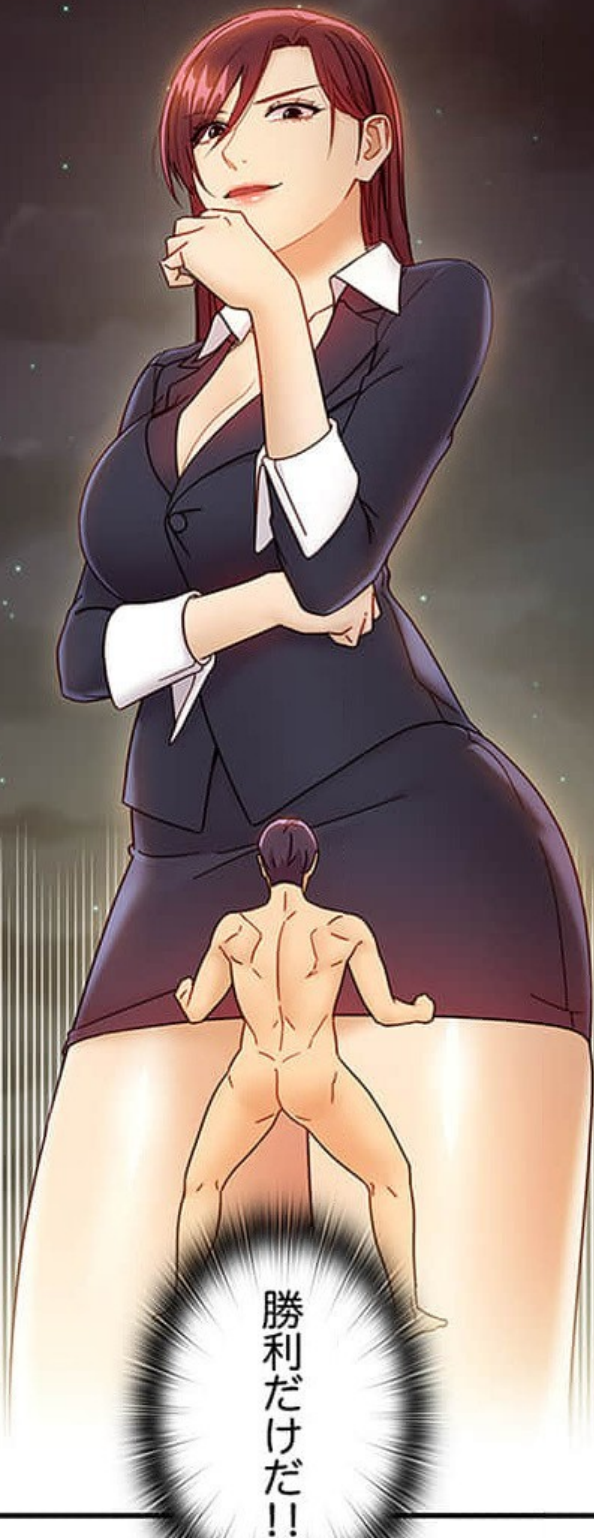








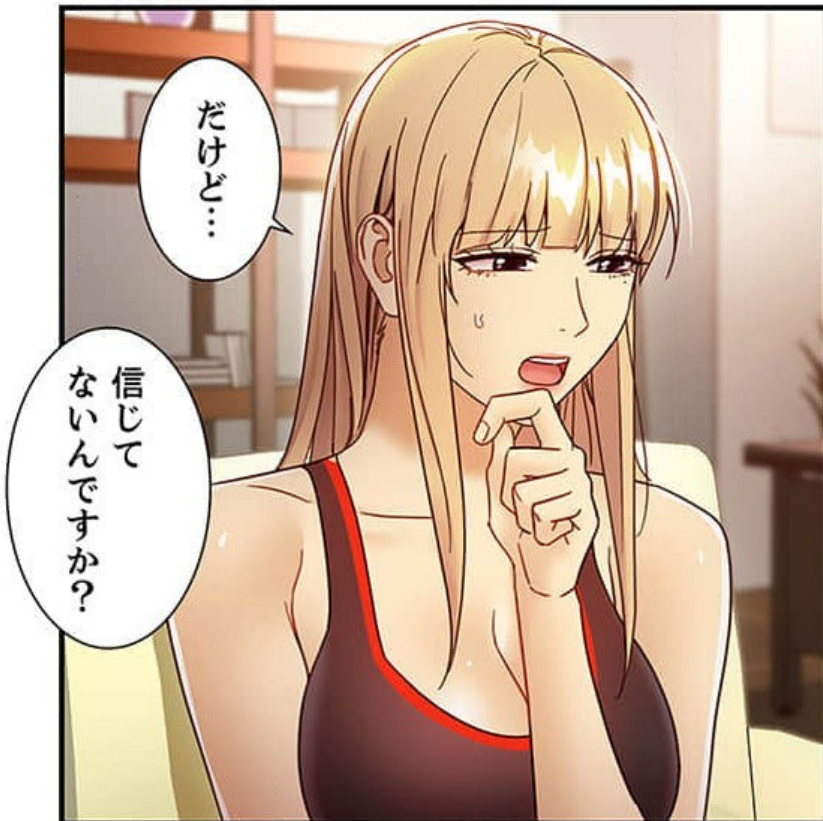
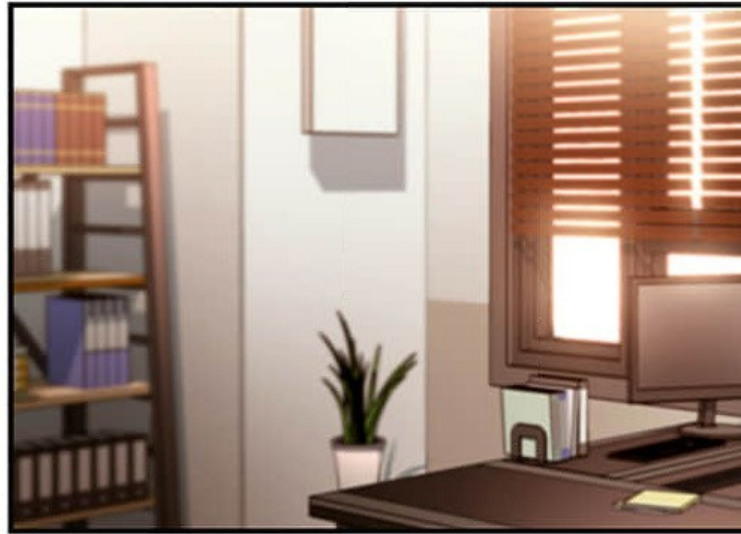
残すは…

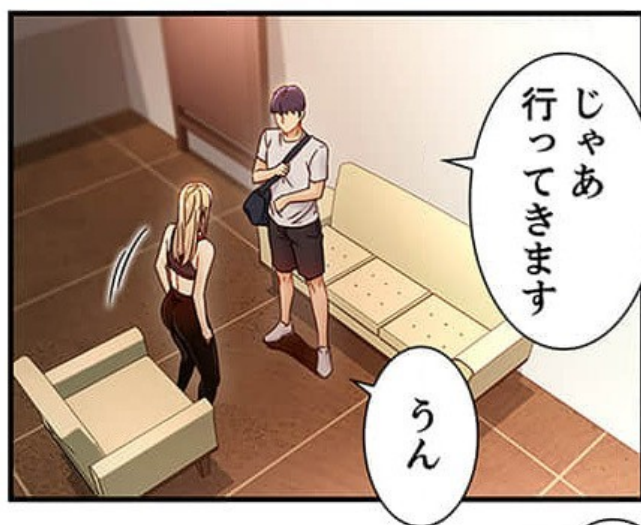
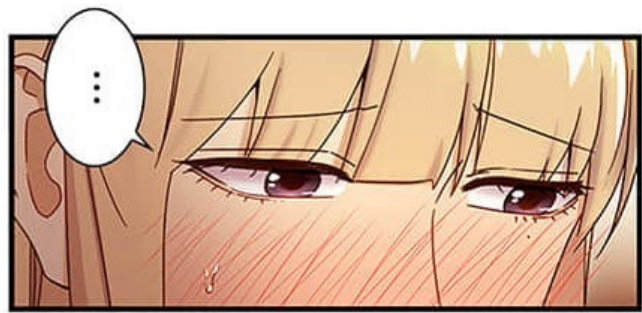


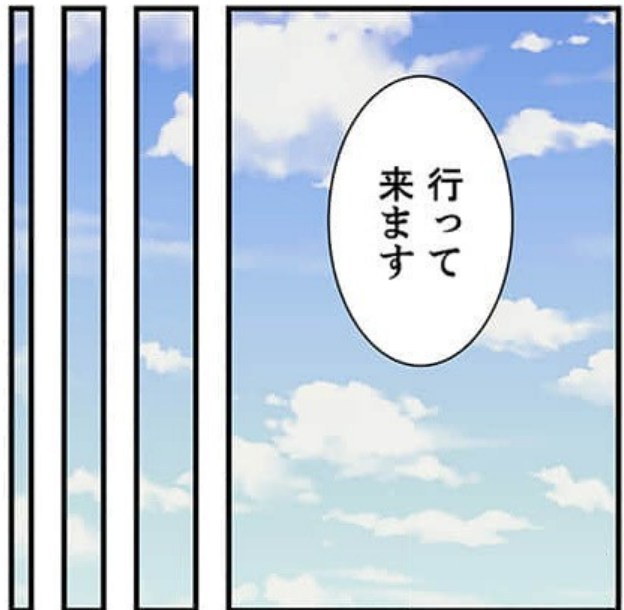
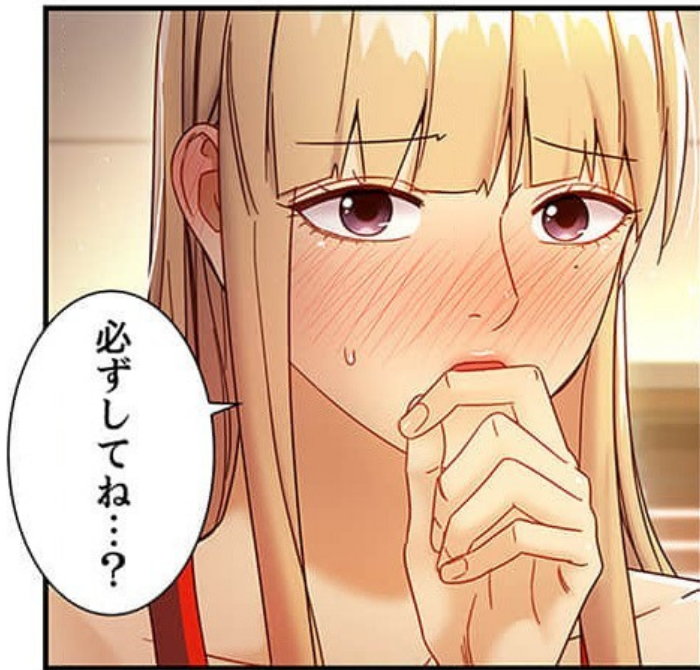
ほあ

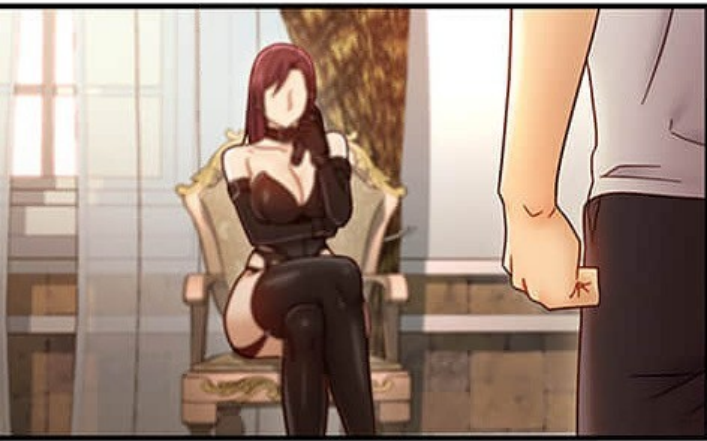
ほあ



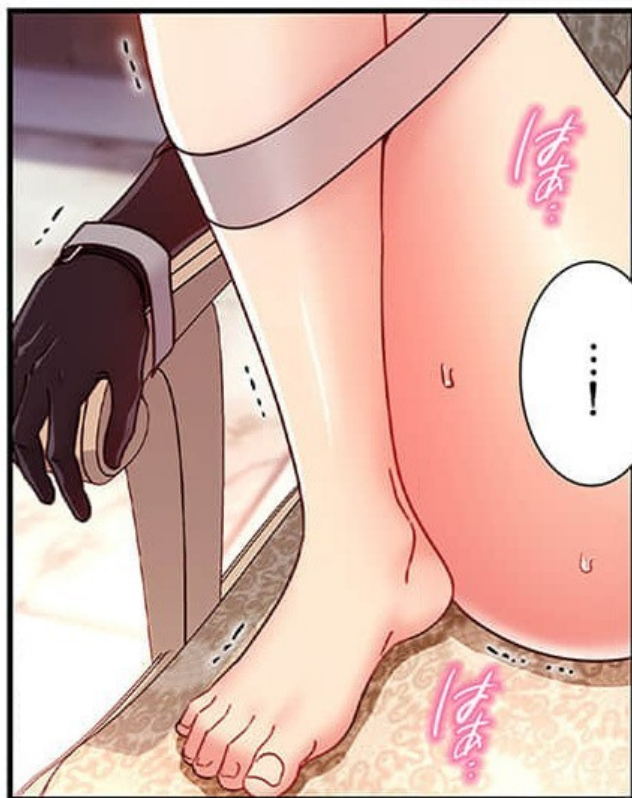


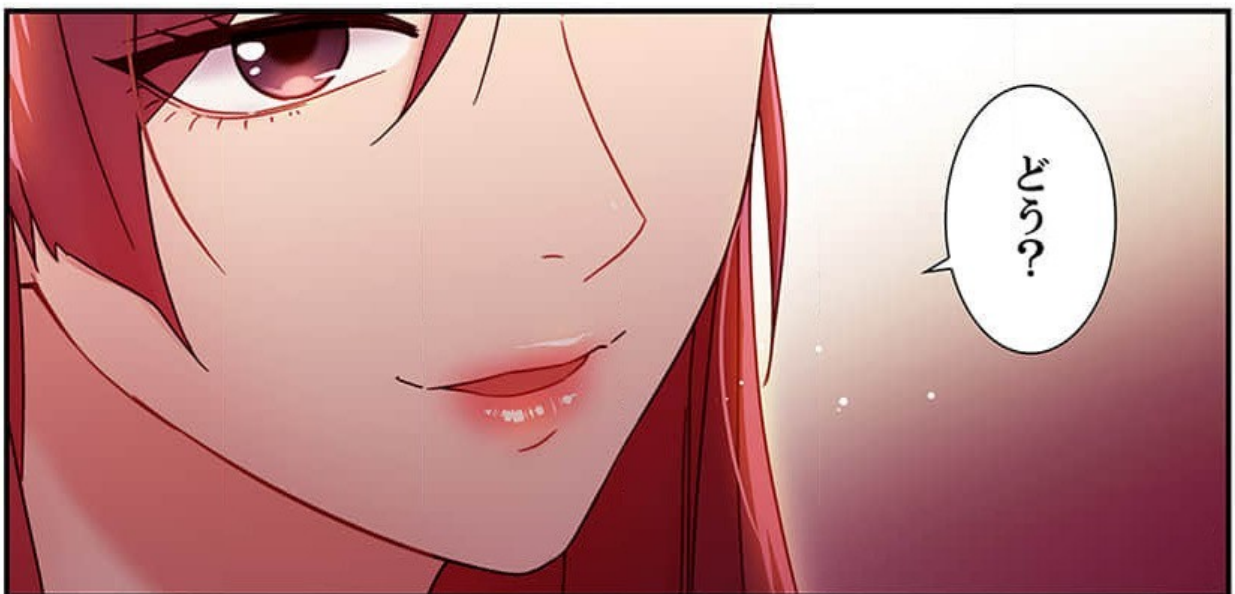
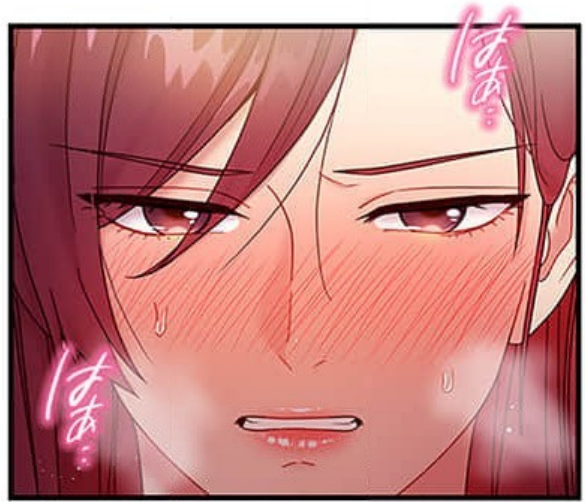
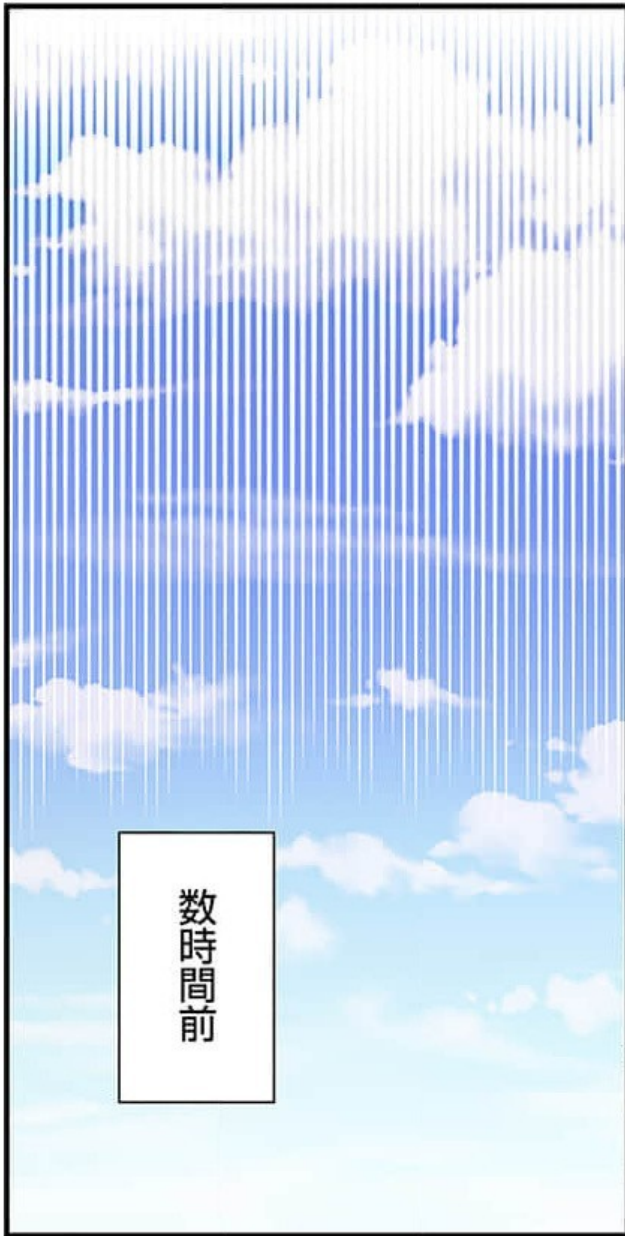


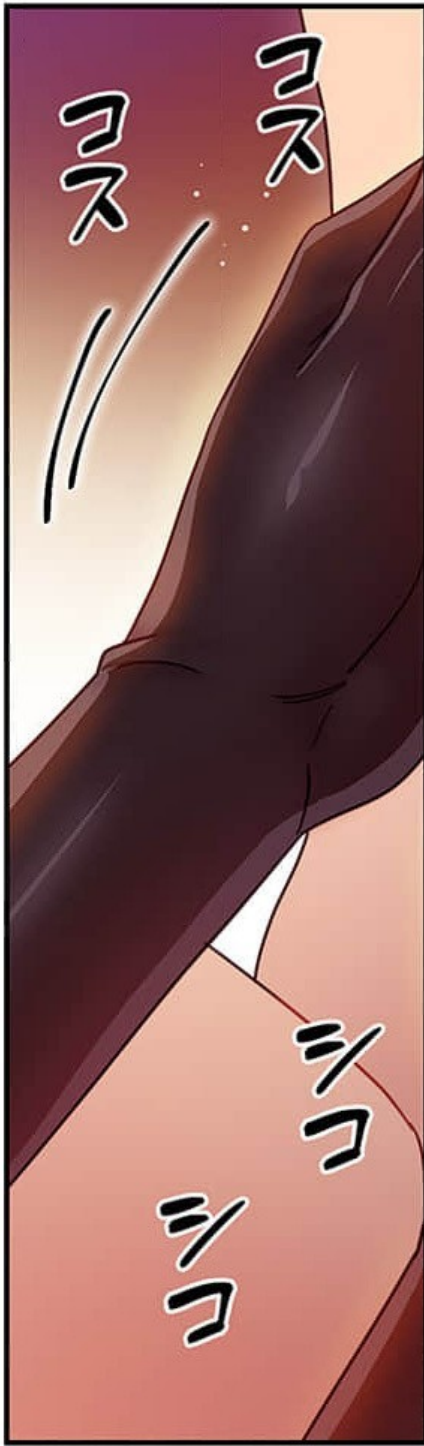
















あり得ない...!!!
どうなったんだ
俺のキョウ...

でへっ
ごめん☆



自信があつたんじゃないのかしら？

た...
たかが三分でイクだなんて...



まずい事になったな...

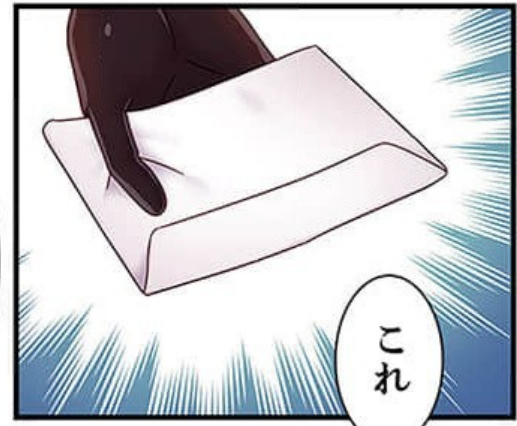
絶対勝つと思って何も考えてなかった...

どうしよう...??



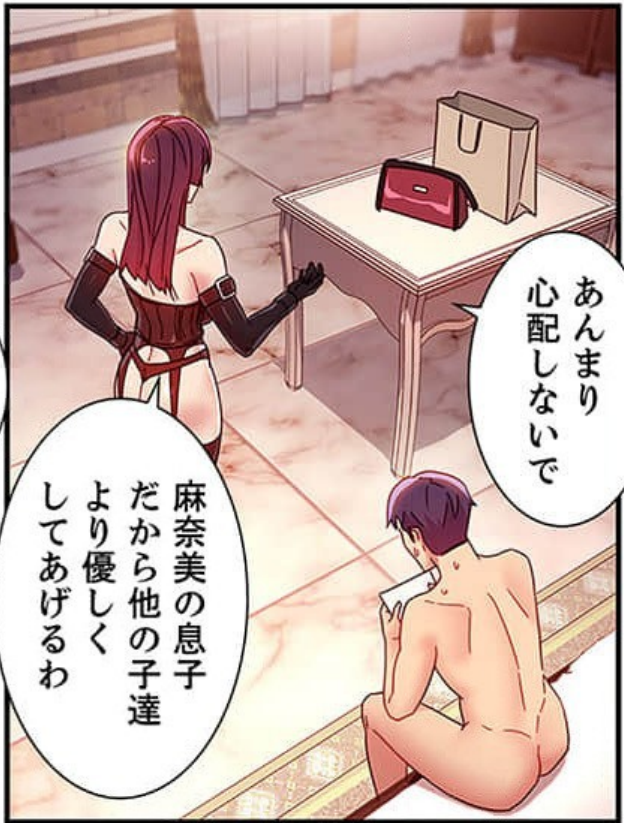
とにかく私が勝つたんだから約束通り愛華と翔一は私の奴隷になるのよ

異論はないわよね？





さて…
何から
始めようか？



あんまり
心配しないで

麻奈美の息子
だから他の子達
より優しく
してあげるわ



ほお
ほお

軽くお尻から
開発してあげるわ



どれどれ…



…？
そうね
これが
良さそうだわ
まだ使った事
無いはず
だから…



取り返しが
つかなく
なっちゃう!

あれだけは
ヤバイ!!



だ…
駄目…!!

それだけは
止めなきゃ
いけない…!



拇印は押した?

始めようか?

う
ちよ…ちよっと
待って下さい!
う



あんな物
絶対に俺の中に
入れたら駄目だ…



!?



俺は一方的に
守備しかしてない
じゃないですか！

考えてみて下さい！
野球もアメフトも
攻撃と守備を分けて
進めるのに



こ…このままだと
あまりにも
不公平だと
思いませんか？

はあ？



「俺みたいなの奴」に
負かされるのが
怖いんですか？

!?



俺にも
攻撃する機会を
くれないやいけ
ないんですか？

お前
マジで…

どうしたん
ですか？



あゝ
もしかして…！

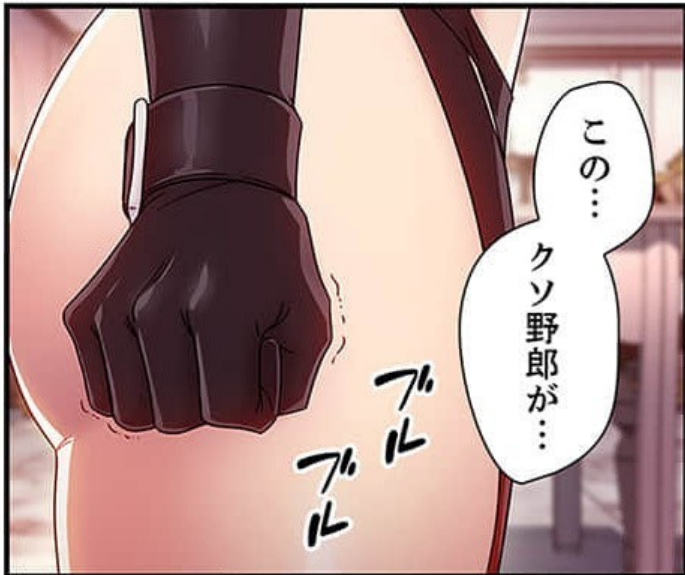
よし！
あと一押し…！



どうしました？
俺が触れるだけで
イッちやいそうで
怖いんですか？



何…ですって!?



この…
クソ野郎が…

ブル
ブル

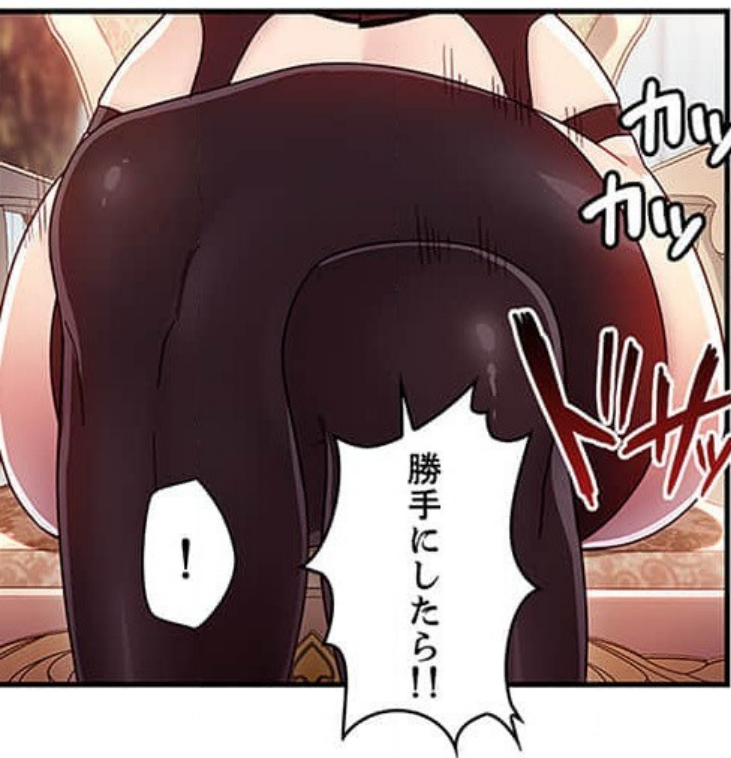


じゃあ何？
どうしたいの？

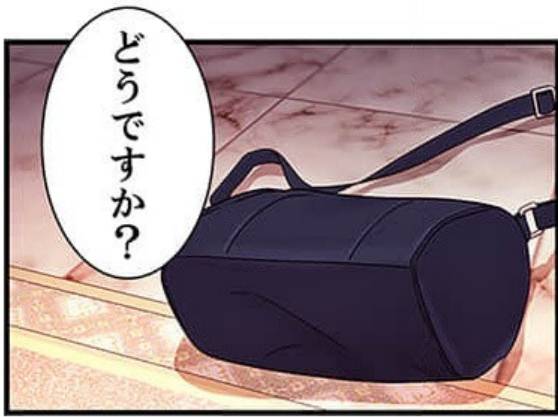
!!

やっぱり
俺が思った通りだ
凧沙さんは…

どんな小さな挑発でも
絶対にスルー出来ない!









...



クソ…
まずいな

ここまで
平然とするとは
思わなかったな…



んん

あんたがいくら私を
触ったり
揉んだりしても…

私はちっとも
感じられないのよ



そういえば…
私言っ
てな
かったかな？

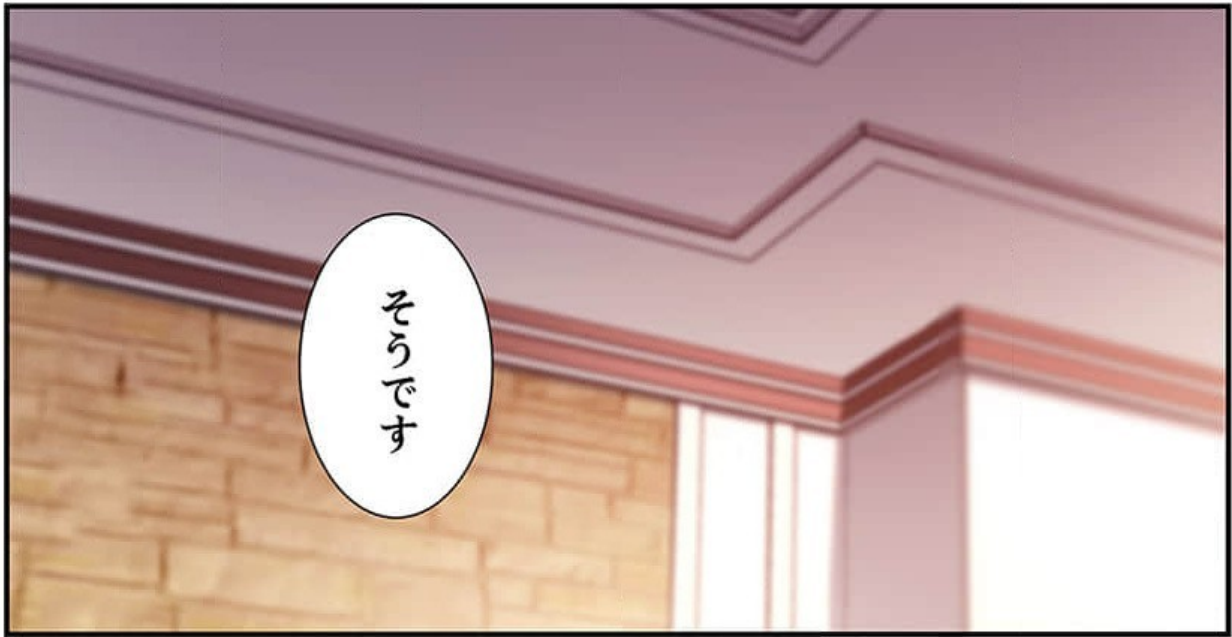
私…
不感症なの



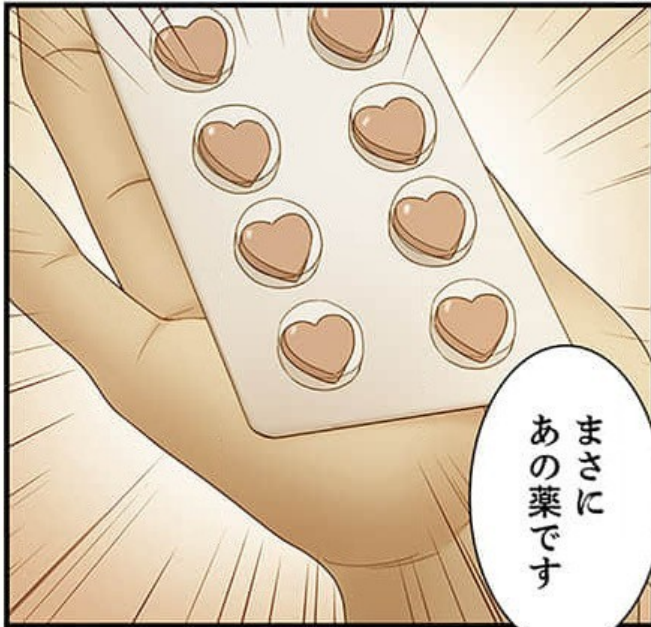
え!?







そうです



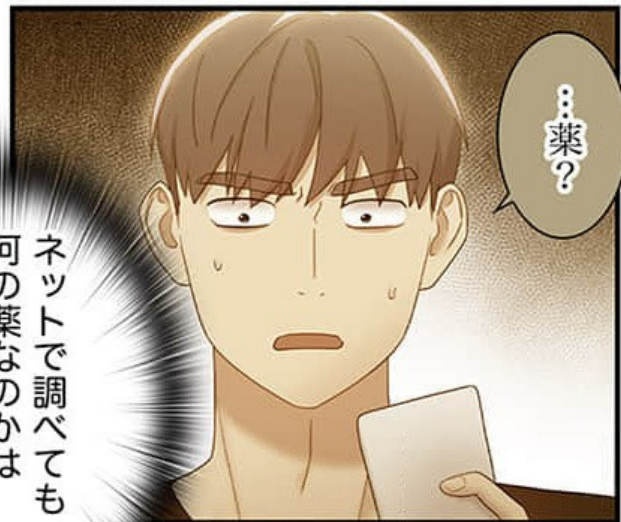
まさに
あの薬です



あの時
凧沙さんが
母さんにあげてた

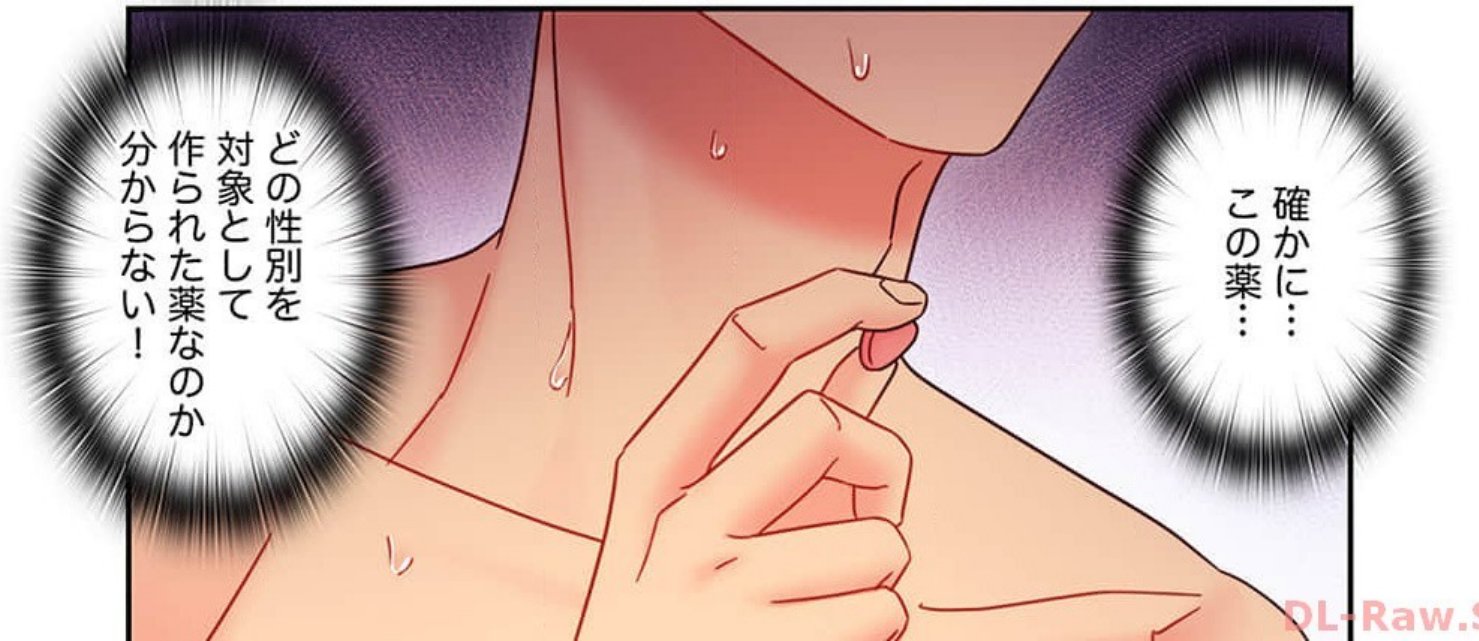


凧沙さんの
反応を見るに...



...薬?

ネットで調べても
何の薬なのかは
分からなかったけど...



馬鹿ね…

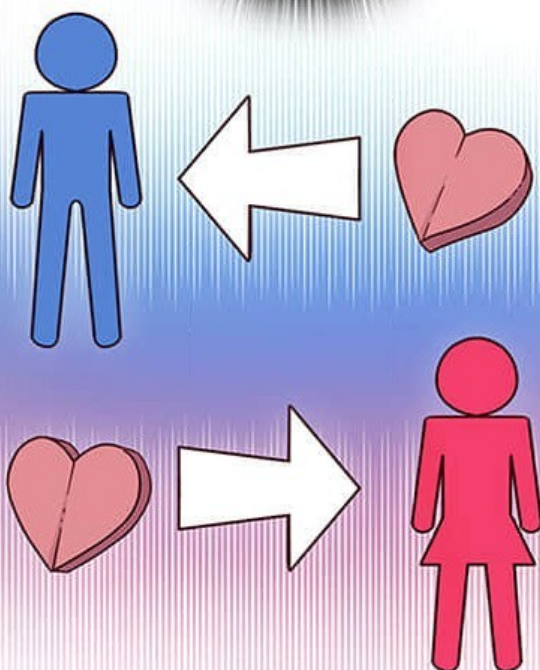
けい…

果たして
それで
しょうか？

…うん？

パキッ

女性を対象とした
薬なのに俺が飲んだら
何の役にも立たない…



反対に男性を
対象とした薬なのに
凧沙さんに飲ませても
何の効果もないはずだし…





口の中に入れて



その程度の人
だったって事
でもんね?

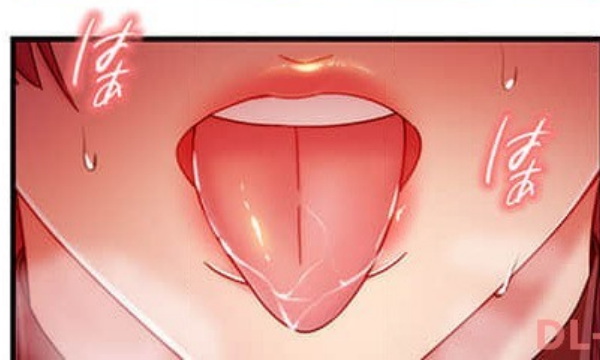
ヒクッ
クッ



怖気づくと
思う?

私が...

.....



ほ

ほ









早く
襲って...!

は...早く
終わらせてよ!



は
早く...

ゲーム
しないつもり!?

...え?



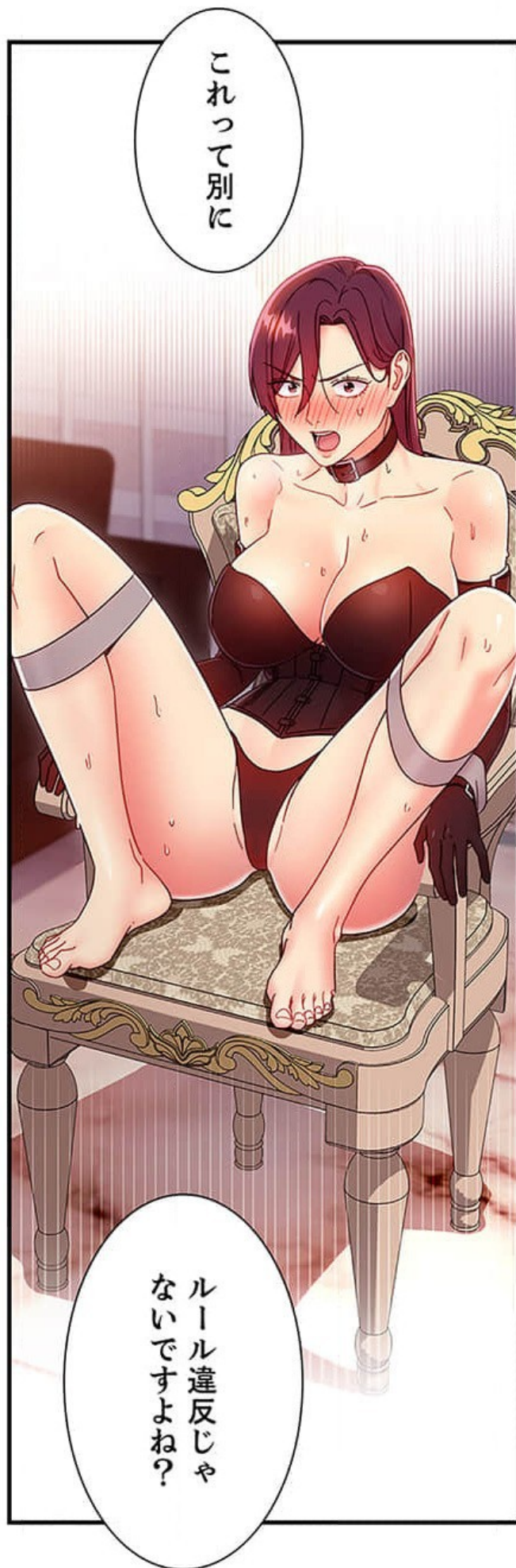
...ちよつと
待てよ!

俺の考えが
合ってるなら...!



何だ?

急に何で
早く早くって
イラだってるんだ?



これって別に

ルール違反じゃないですよ?



トサッ

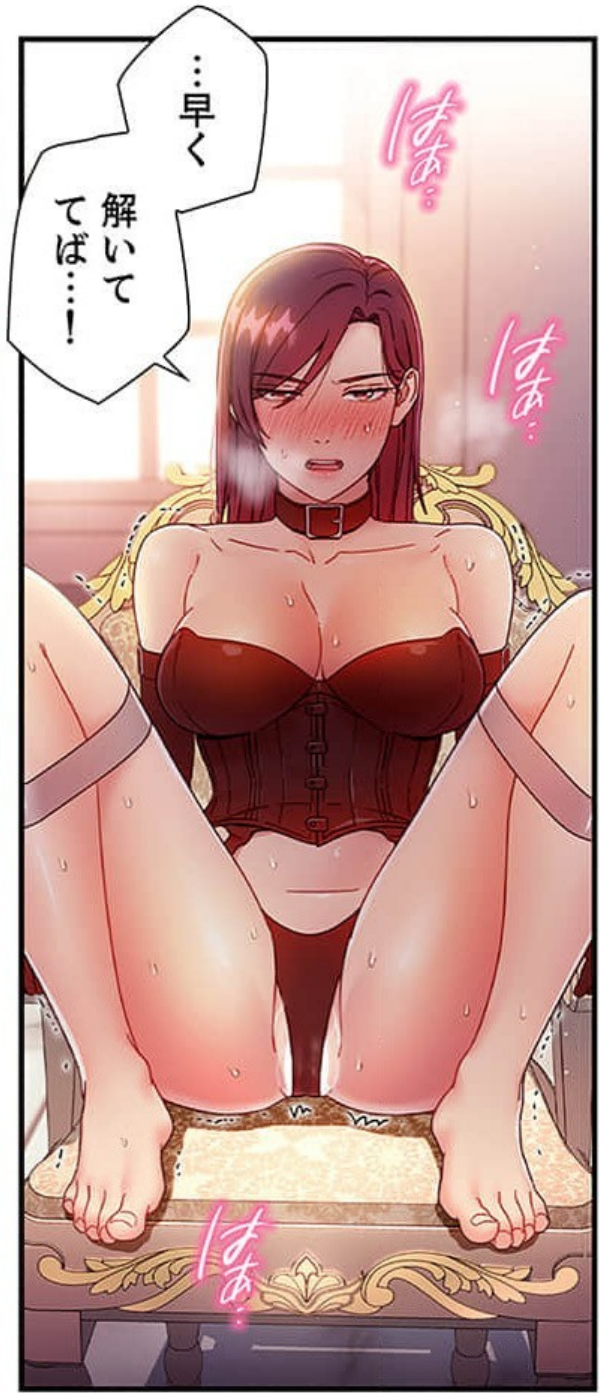
!?



すみません
クラクラし過ぎて
ちよっと休もうと
思ひまして



な...
何してるのよ?





少し…

触ってみても
良いですか？

!?



駄目！
止めて！！

こ…
殺すわよ！



もしかして…

催してるんじゃないですか？

!!!

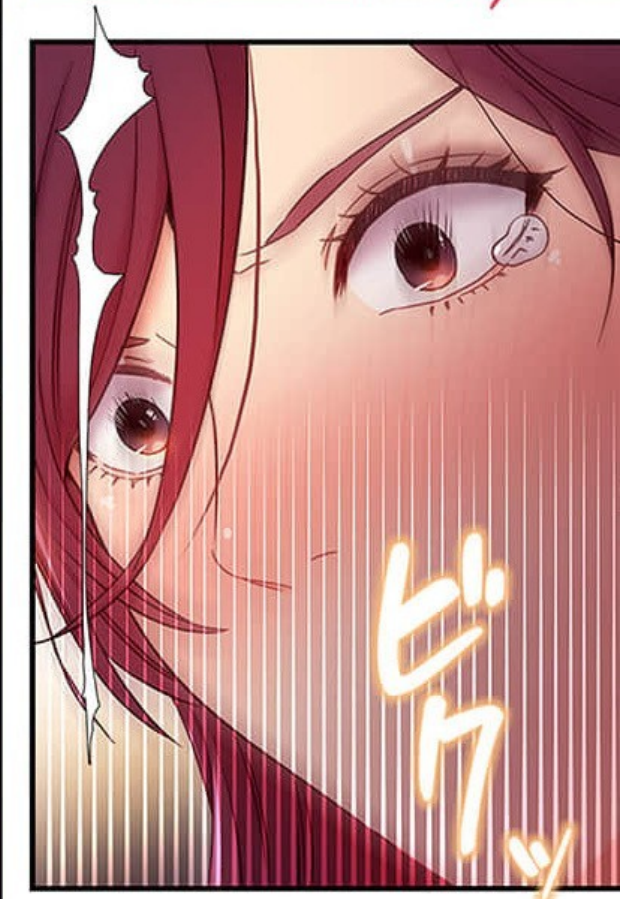
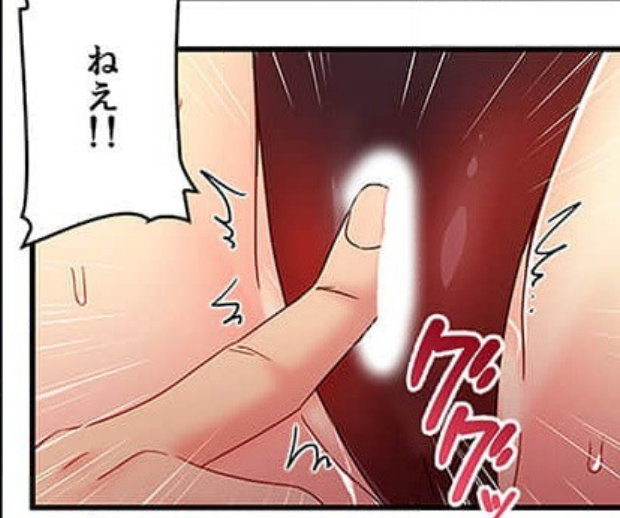


ここからでも
ビクビクしてるの
丸見えなんです
けど…

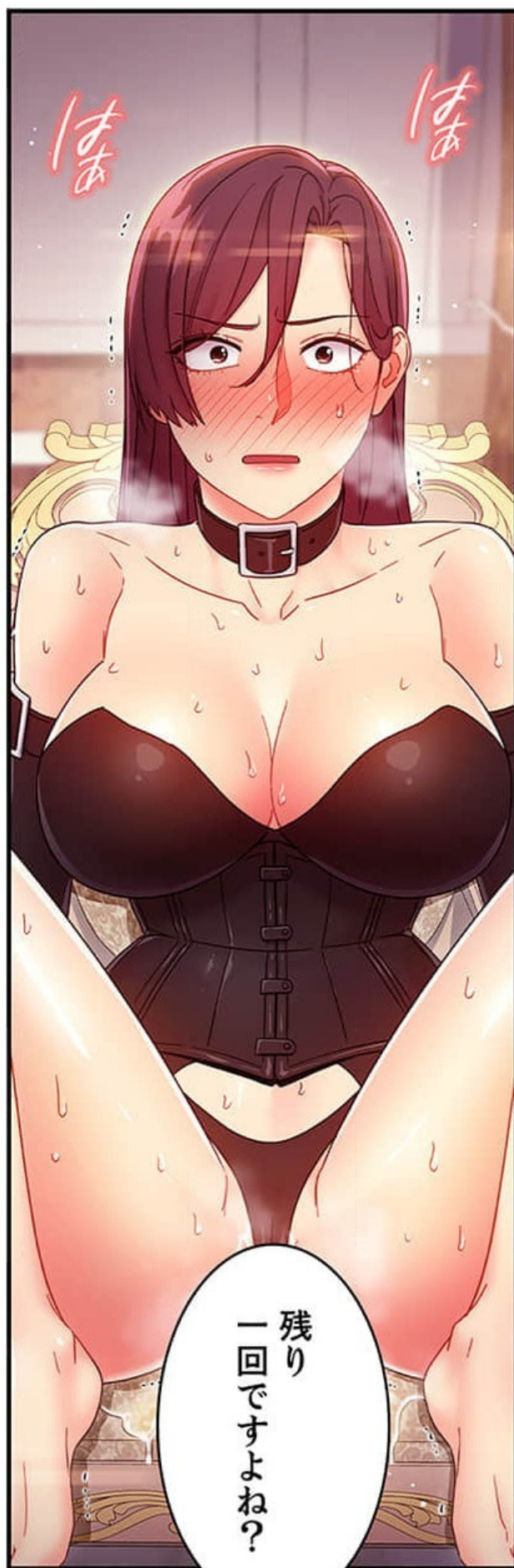
ビクッ
ビクッ



!!!





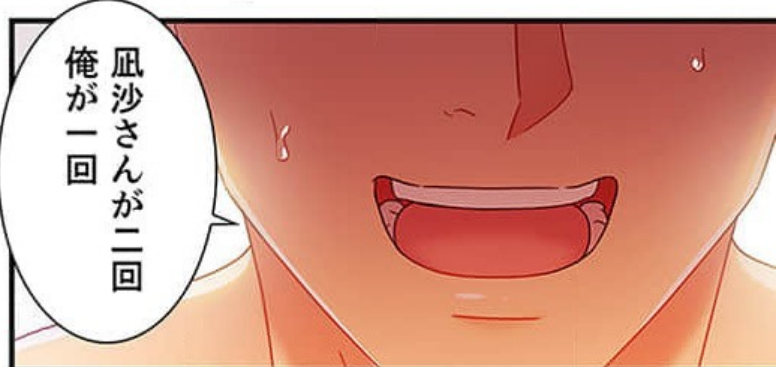


残り
一回ですよね？



それに…
今俺に
あれこれ言える
立場じゃないと
思いますけど？

な…
何ですって…？



風沙さんが二回
俺が一回



スコアは2対1
じゃないですか？

俺の
攻撃ターンが…

ハーレムXハーレム

ハ—ルムXハ—ルム

ハ—ルムXハ—ルム

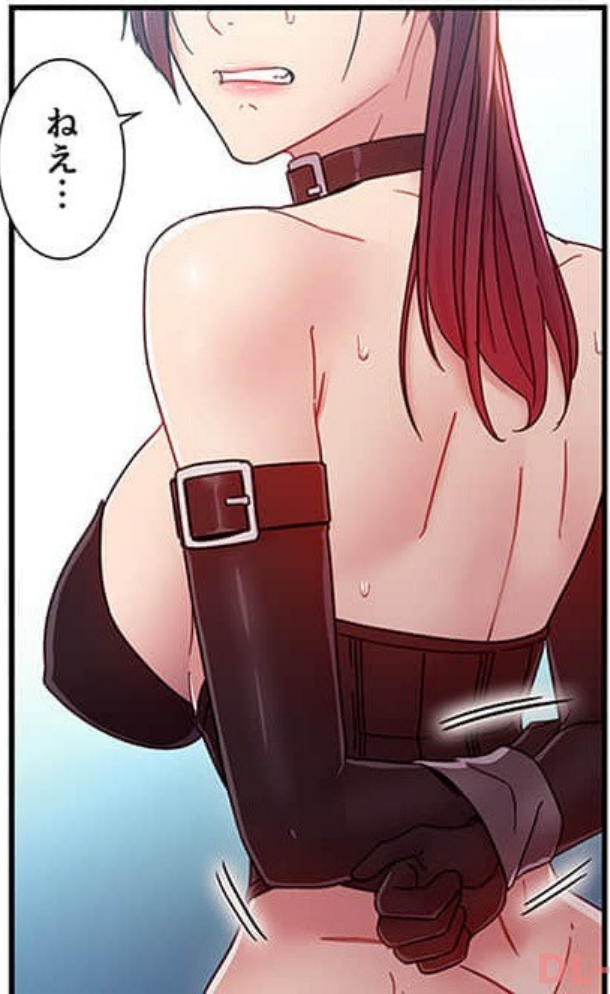
ハ—ルムXハ—ルム

ハ—ルムXハ—ルム

















私は…

ゴシ
ゴシ



こんな何か
間違ってる…



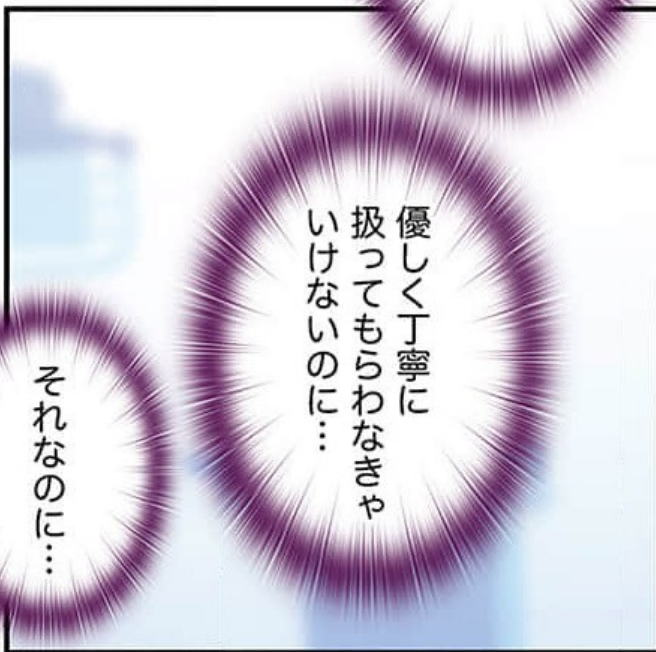
私の身体を
洗わせるに
しても…



昼は
社会で…

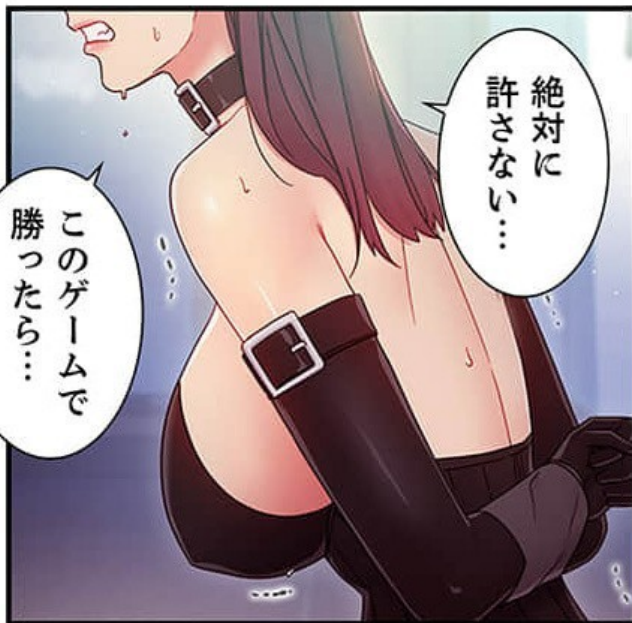
夜は自分の
テリトリーで…

皆から
あがめられる
女王様だったのに…



優しく丁寧に
扱ってもらわなきゃ
いけないのに…

それなのに…



こっちは随分と濡れてるみたいですけど？

必ずあなたに地獄を見せてあげるわ…！

あぁッ!?

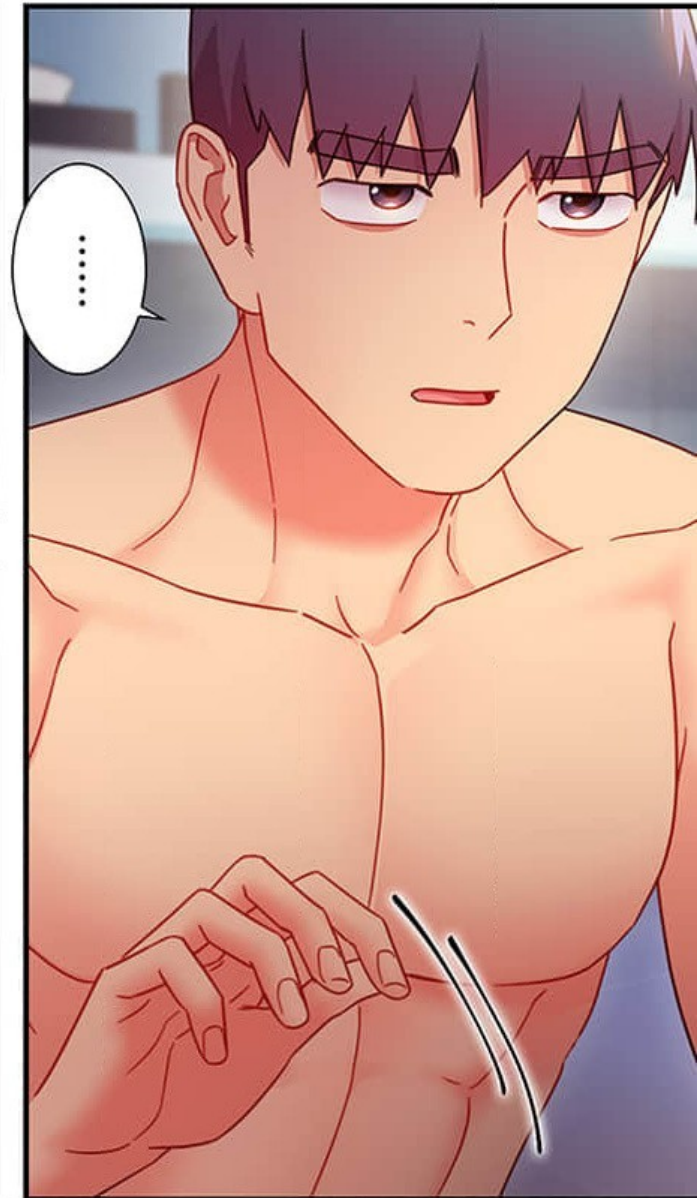
グアイッ

そりゃですか…でも…

好きにしろって言いましたよね？

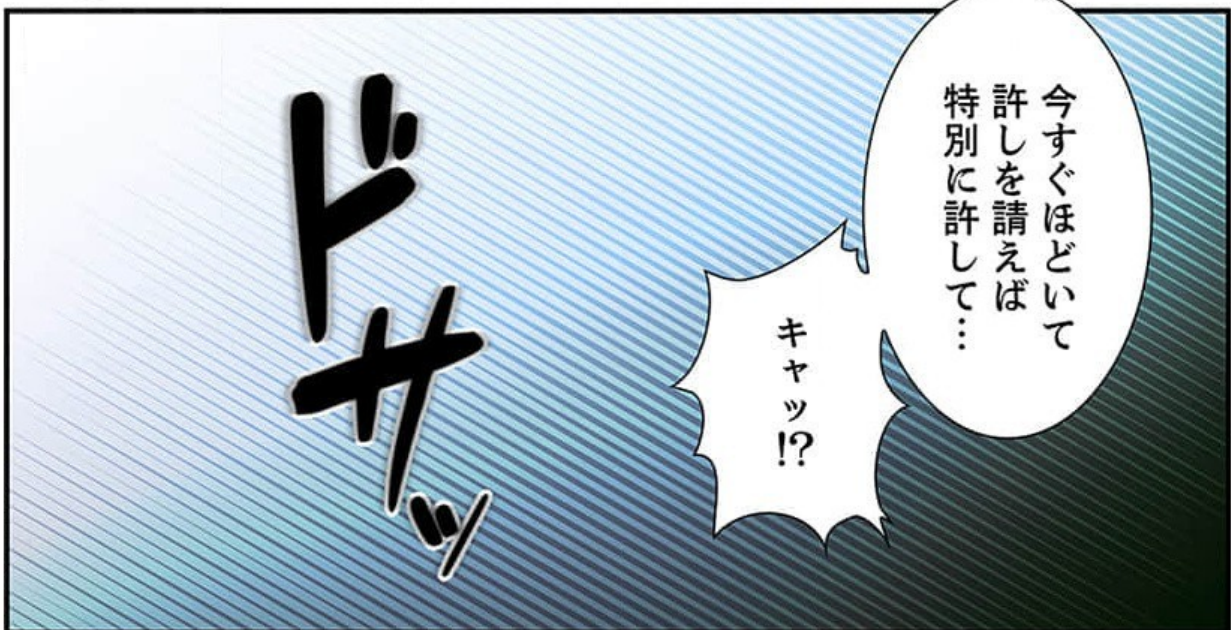
ちょ…
ちよつと待って…！
触るとは言わなかったじゃない？





よく
考えなさい?

こんな事して
どうなるか...



今すぐほどいて
許しを請えば
特別に許して...

キャッ!?











な…
何言ってるのよ!



Mなんじゃ
ないですか?

!!



これは…
薬のせい
だから…!

私が
感じてるんじゃ
ないわ!



ちゃんと
感じるように…

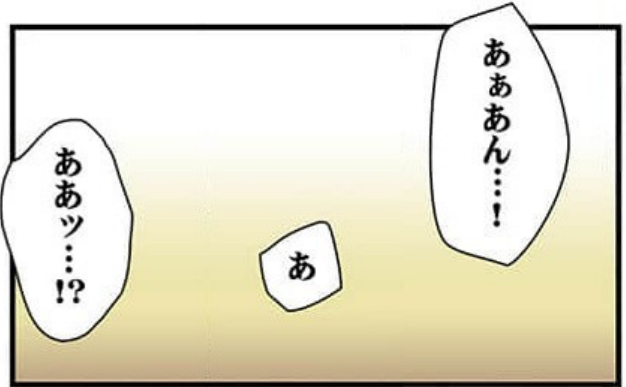
!?

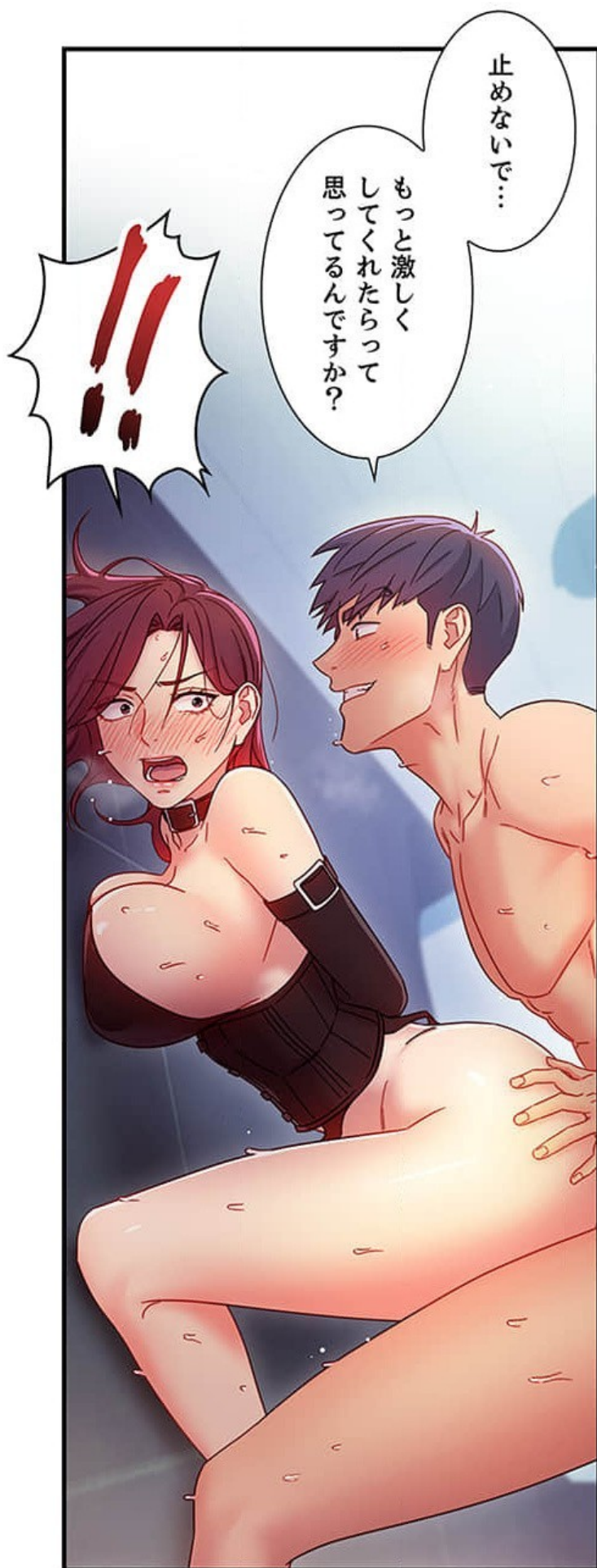


そりですか…

だったら









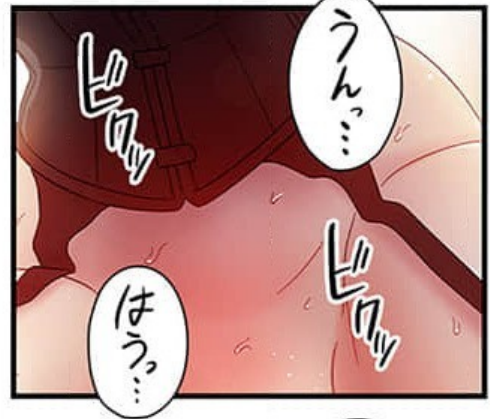
でえッ!?



わ…
笑わせない…



この…野郎…
戯言…
言わないで…!



違うって
言いながら…
あぁ
ここは正直
みたいですねえ?
はっ





私の
負けでいいから...

好きにして...!



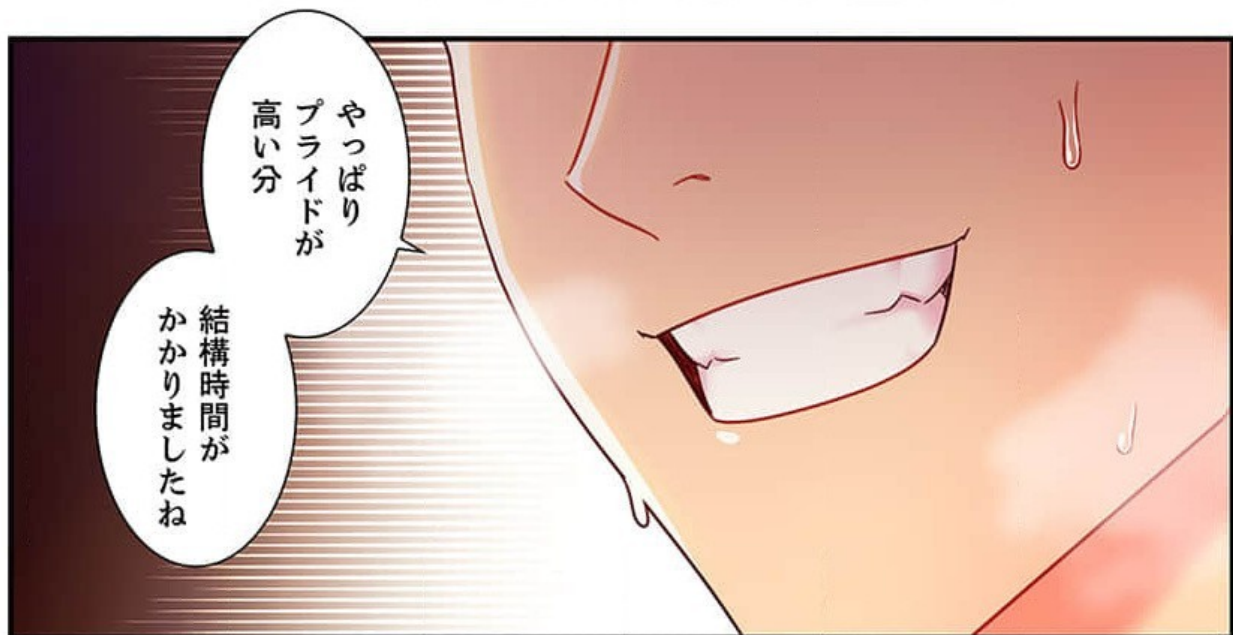
そろそろ...
耐えるの止めたら
どうですか？

下から愛液が
ダラダラ溢れ
出してるんですけど？



...負けた

え？



やっぱり
プライドが
高い分

結構時間が
かかりましたね



イロ
アツ

して
差し上げます!

あああッ!



じゃあ
遠慮せずに...

仰せの通り...

キヤ
アッ!

お
ツ



ち...
違うわ!

認めた途端
気持ちよさそう
ですねえ!

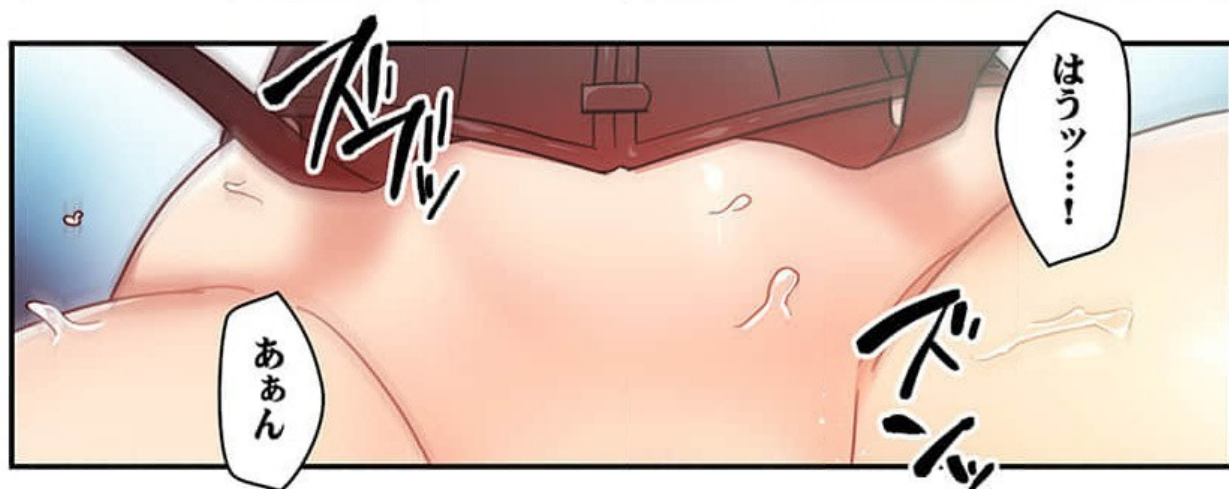


はああん

変態みたいなの
女だつて!

こるいうのが
好きだつて!!

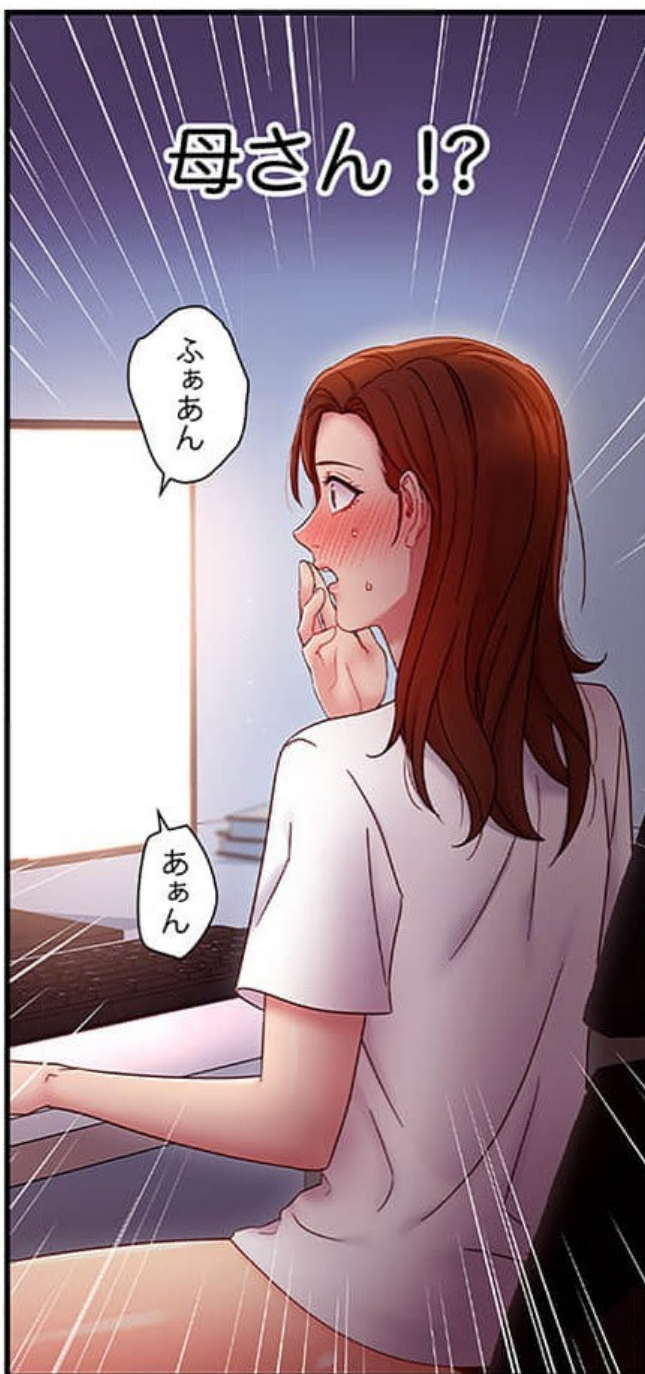
ああん

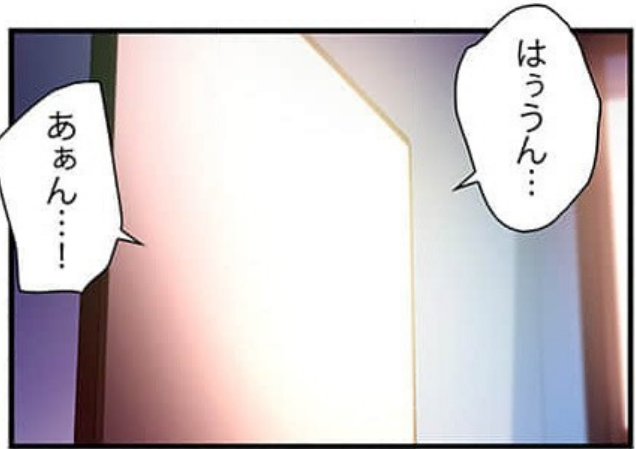


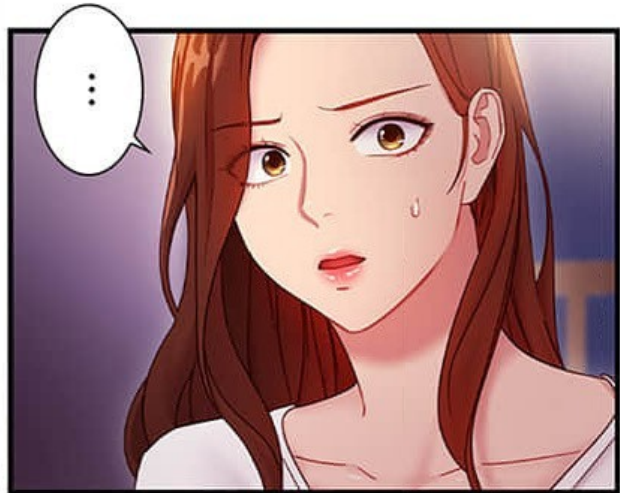




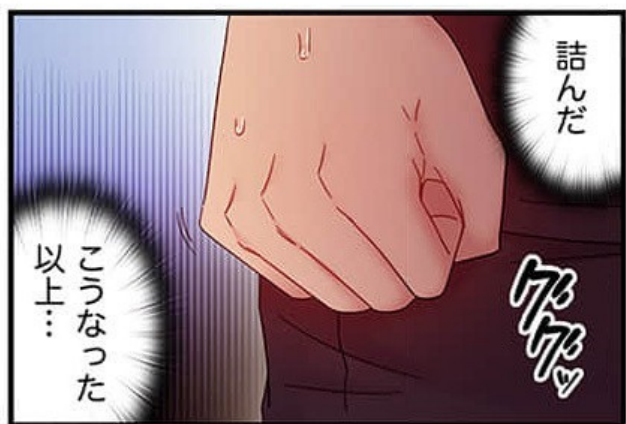




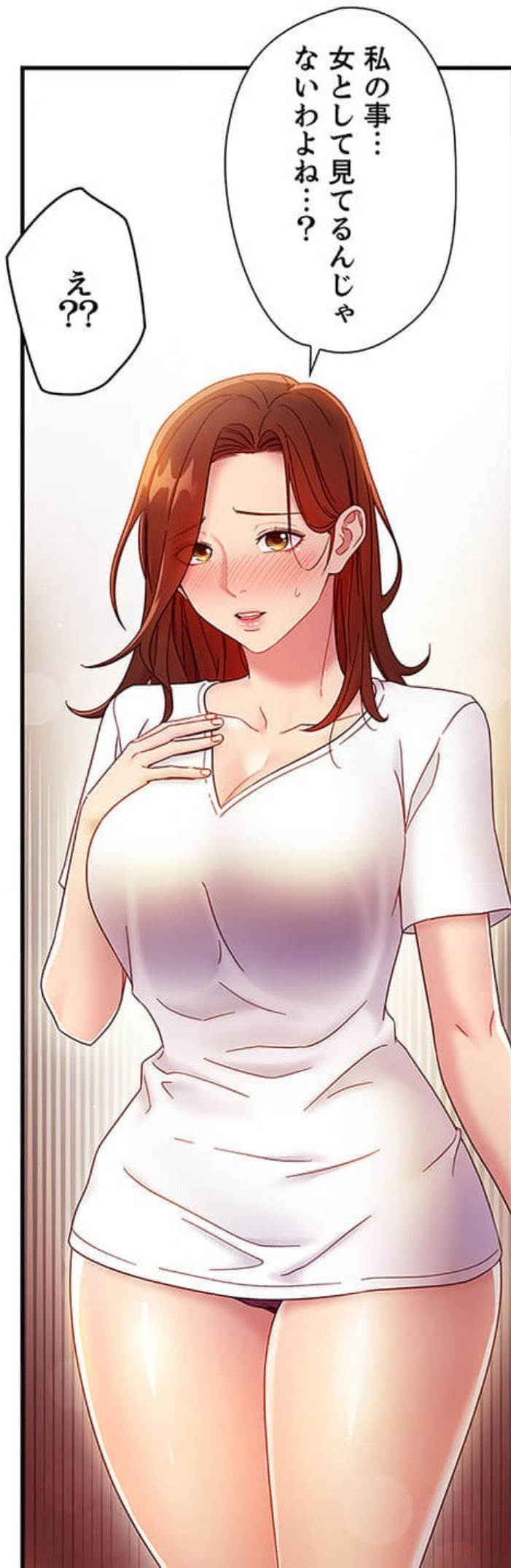


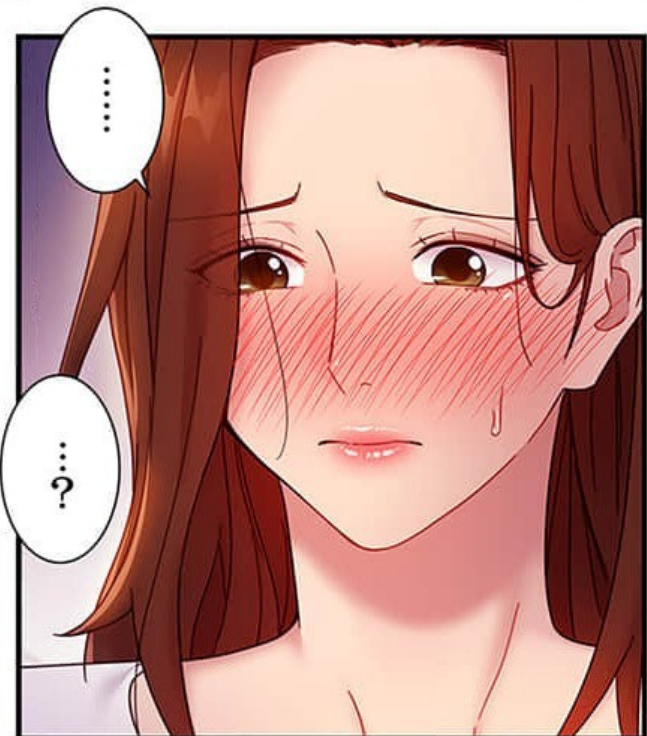
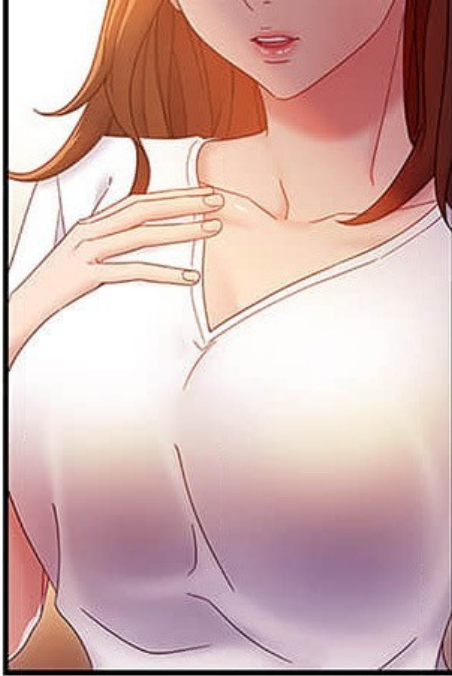


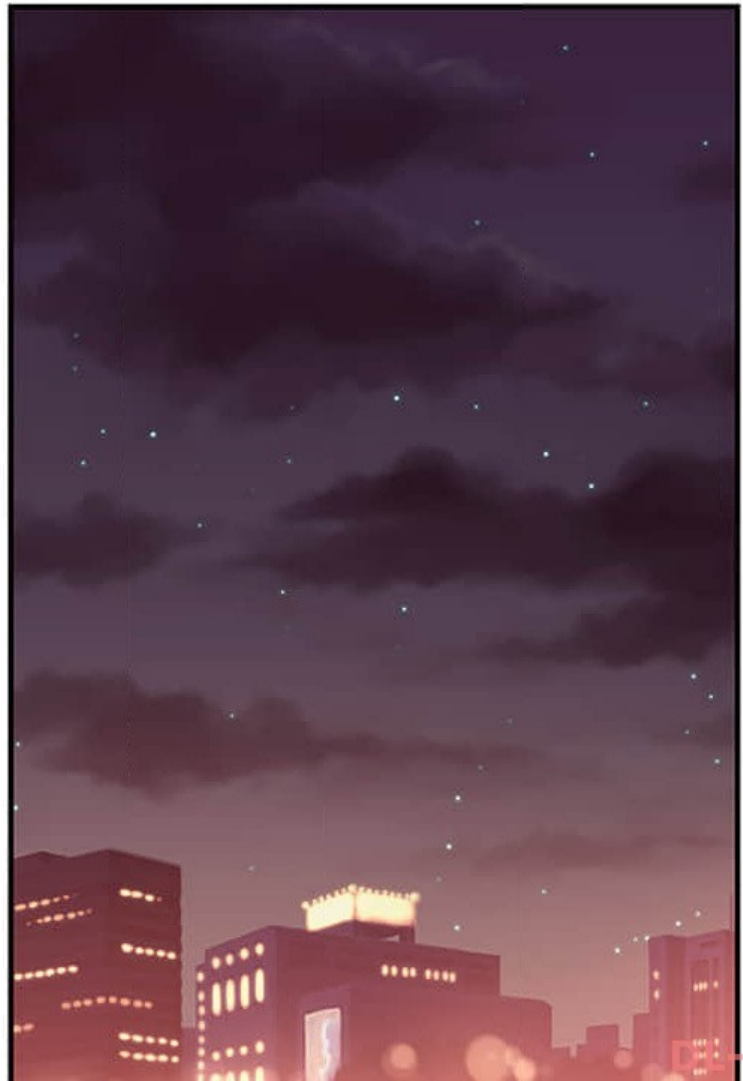




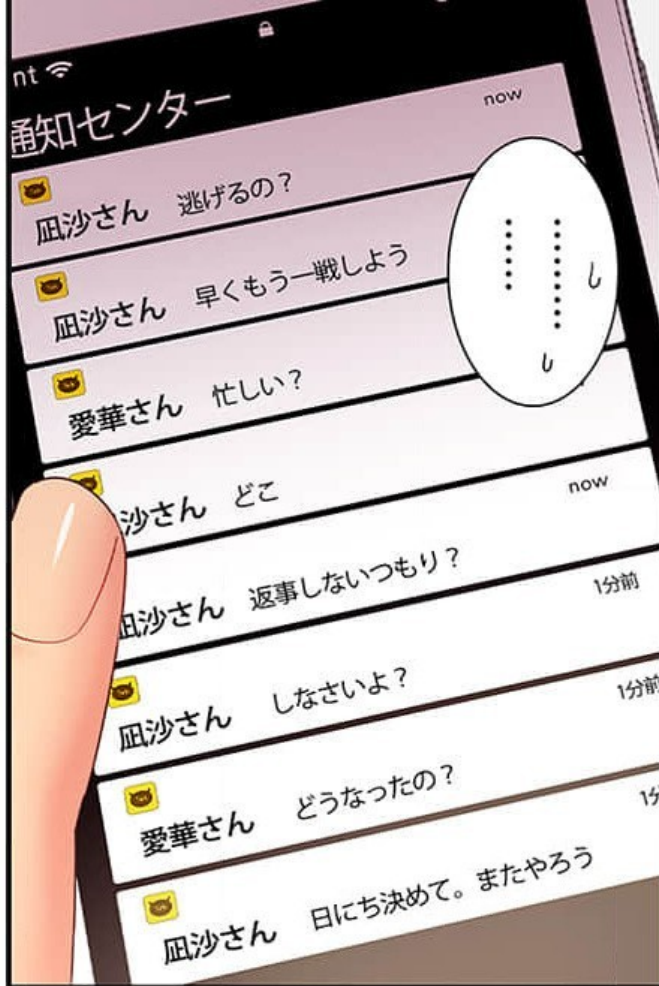














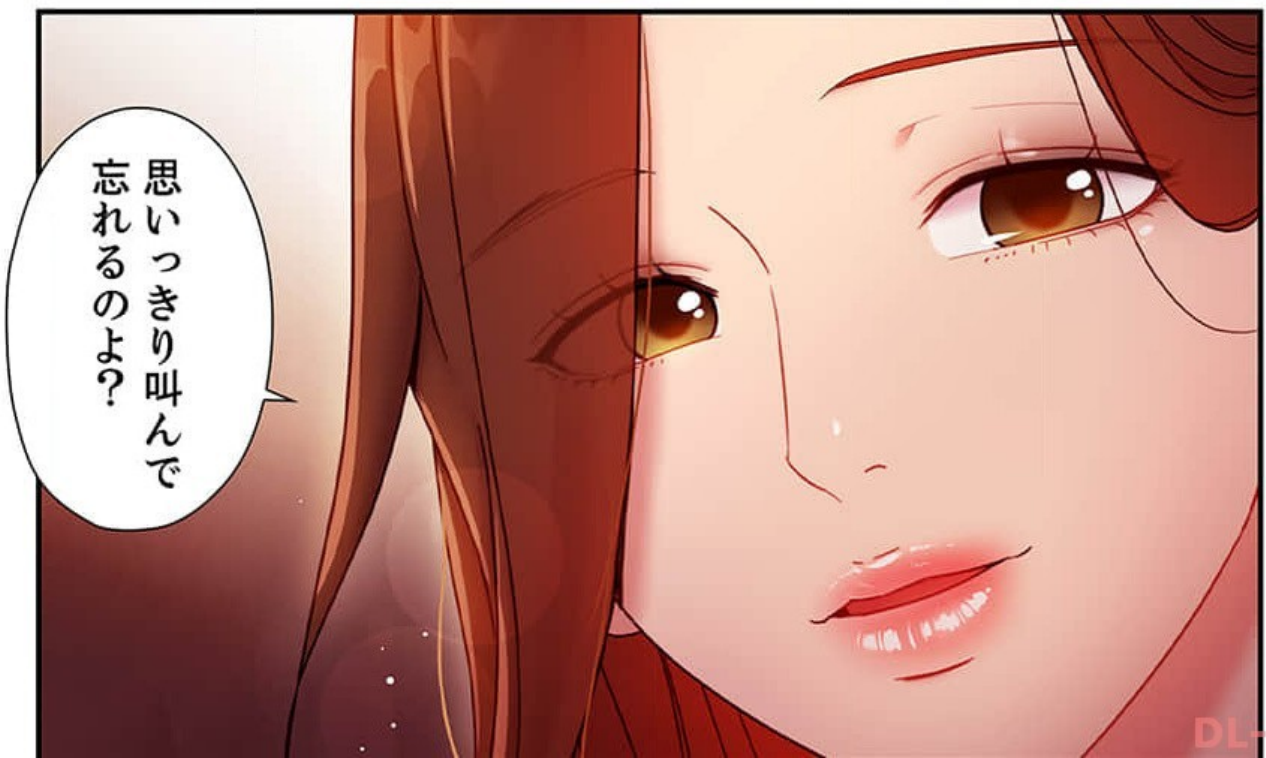
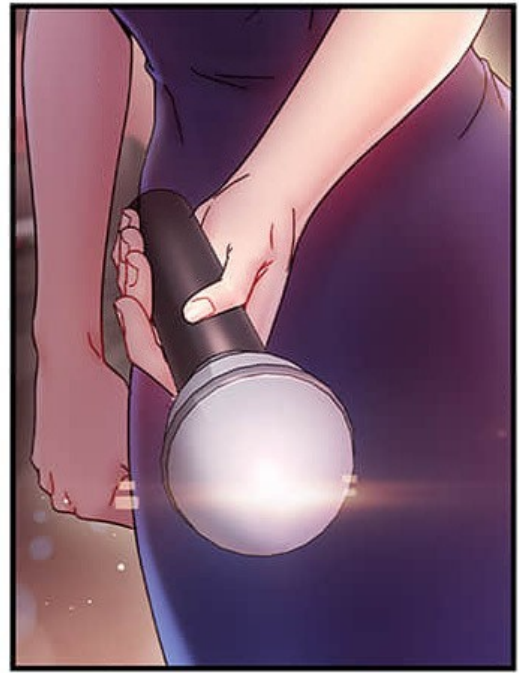
ハ一ムXハ一ム

ハ一ムXハ一ム

ハ一ムXハ一ム

ハ一ムXハ一ム

ハーレムXハーレム





キョ



一体
何をどう勘違い
してるんだ…?

フム
フム

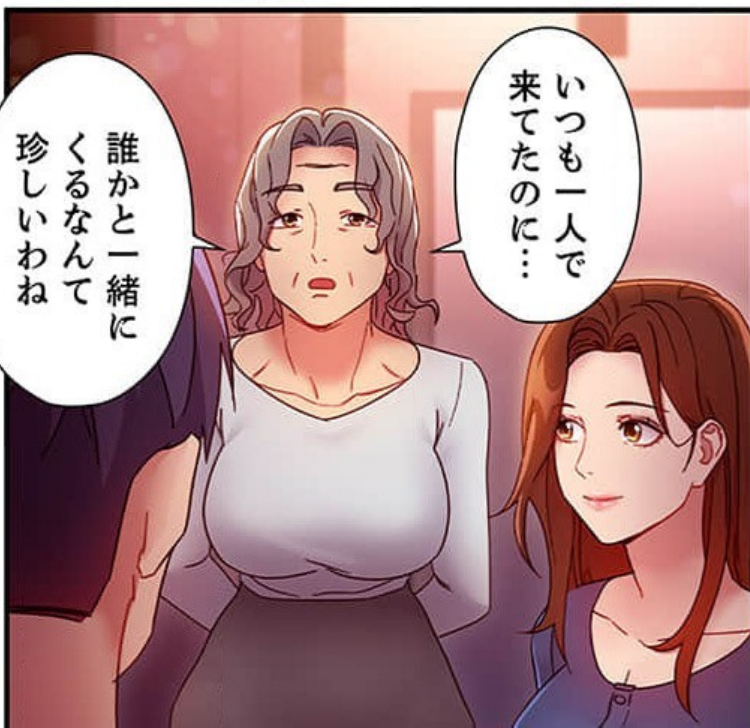
いや…その…

はい



お久しぶり
です

もっと
寄ってくれても
いいのよ?



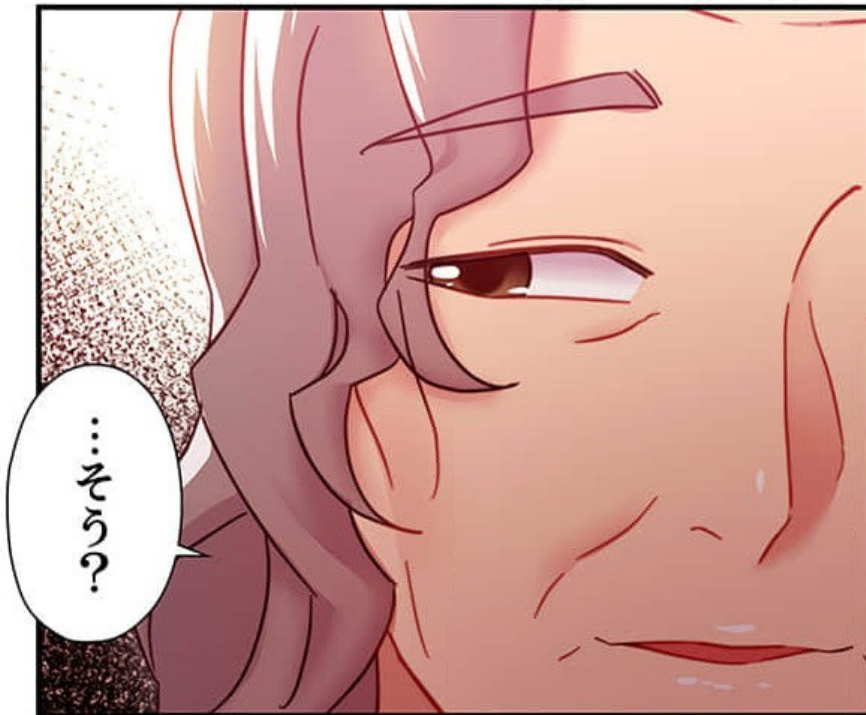
いつも一人で
来てたのに…

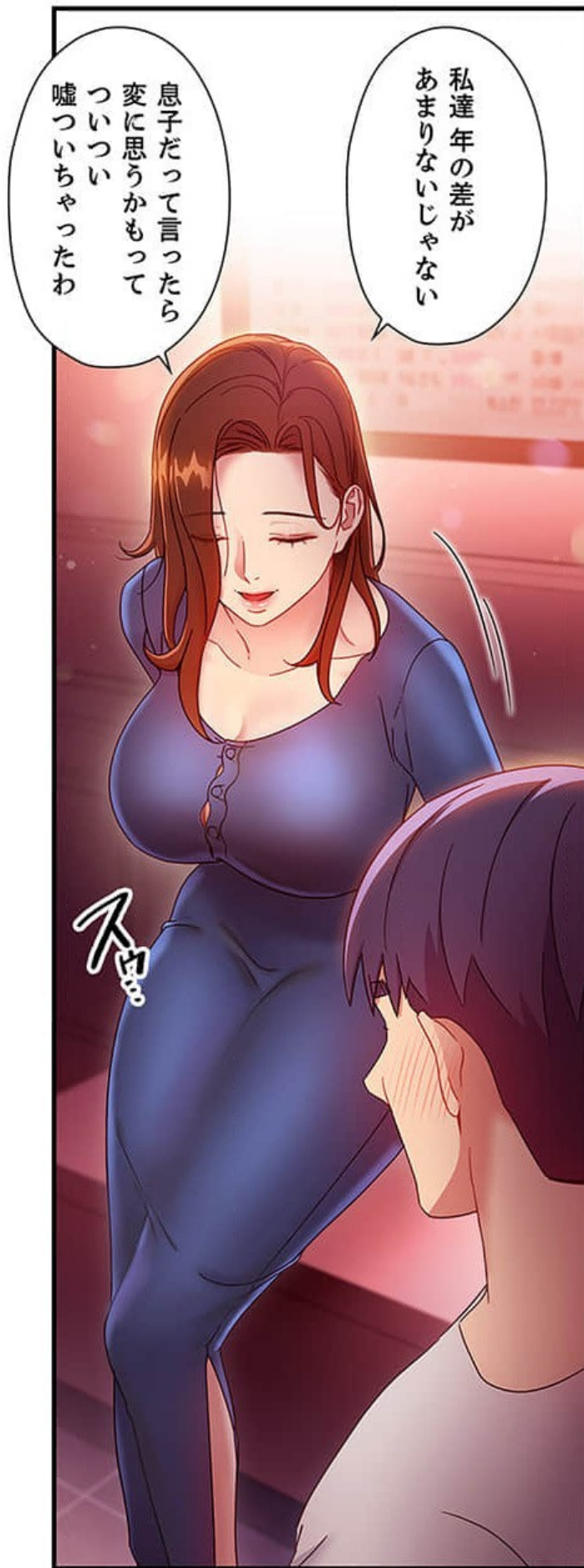
誰かと一緒に
くるなんて
珍しいわね



それより…

アハハ





私達年の差が
あまりないじゃない

息子だって言ったら
変に思うかもって
つつい
嘘ついちゃったわ



とにかく…
来てくれて
ありがとう

久しぶりだから
ドアが重かったよ

私は
隣の店の婆さん
お喋りしてるから
適当に歌って行って

は〜い



ムタン



ふう…
ごめんね

え？
何がですか？



じゃあ…
私が先に
歌うわ

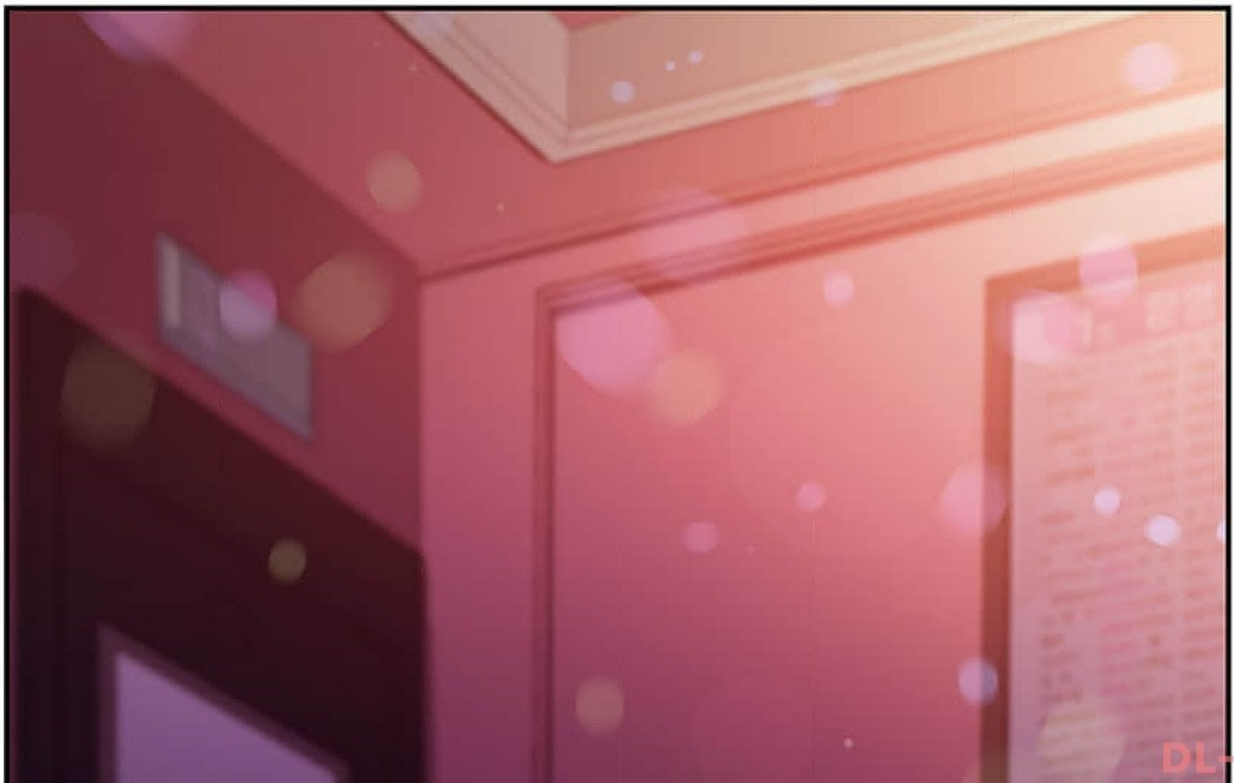
遠慮せずどんどん
予約しなきゃ駄目よ？



大丈夫よね？

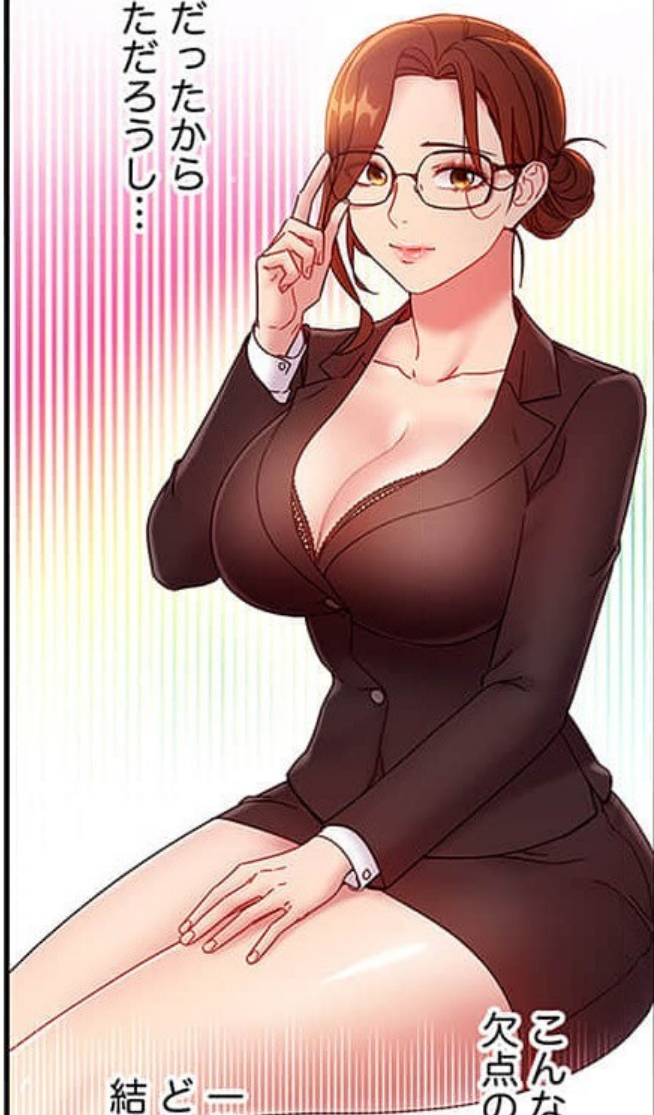


…はい



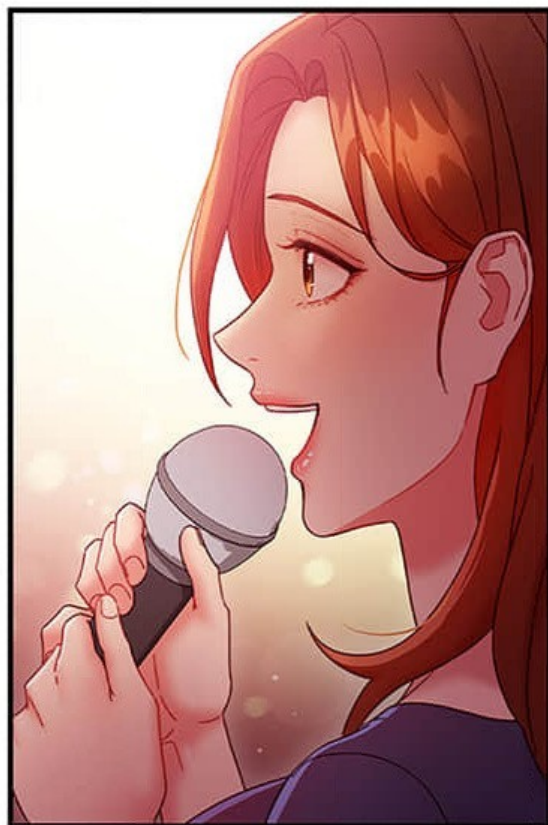
…改めて思ったけど
本当に綺麗だ

父さんの秘書だったから
能力も高かっただろうし…



一体
どうしてウチの父さんと
結婚したんだろうか？

こんなに綺麗で
欠点の一つもない人が…



…綺麗だ



もし父さんと
結婚せずに…

他の場所で
会ってたとしたら…



通知センター
凧沙さん おい
凧沙さん おい
凧沙さん おい
凧沙さん おい!!!
凧沙さん 返事しないの?

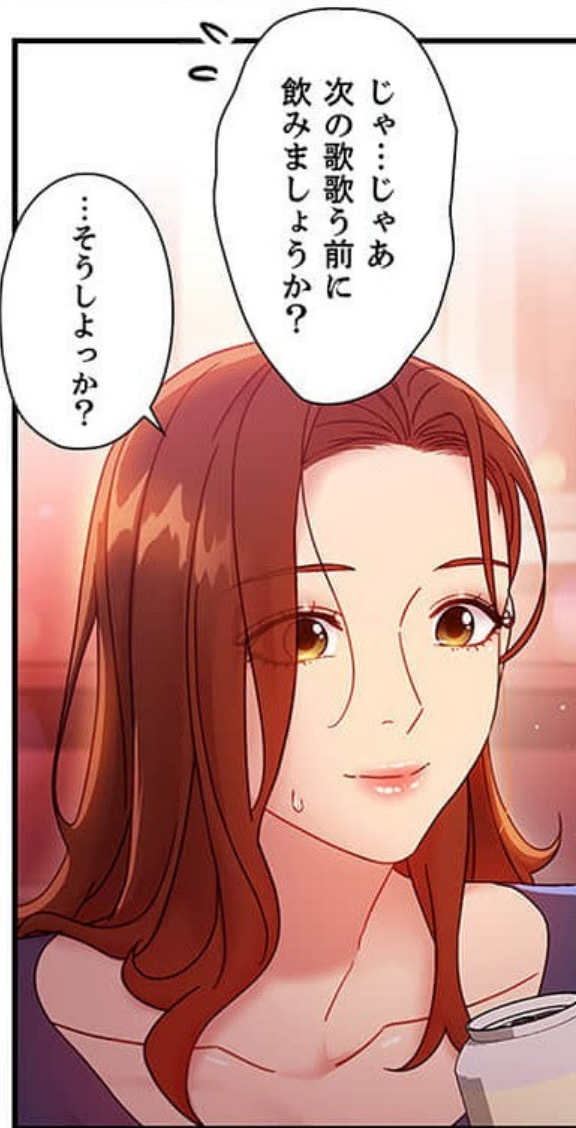
こんな
人だったっけ…?



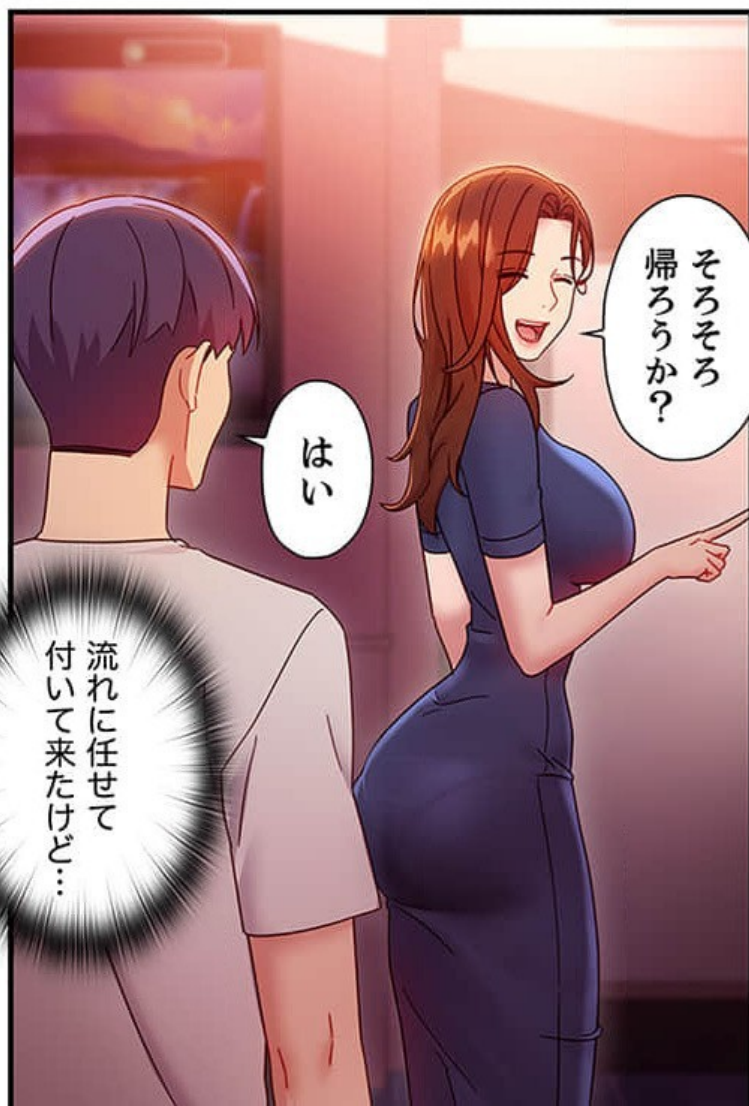
充電も
あんまり
ないのに…

さっきから
何でこんなに
連絡よこすんだ?











あれ…？

ド…ドアが
開かない…!?

どうしました？



カラオケ初めて

いざ歌ってみると
ハマっちゃったな
面白いんだけど…?



…ちょっと店の
電話に掛けてみます



壊れたみたい…

どうしよう…

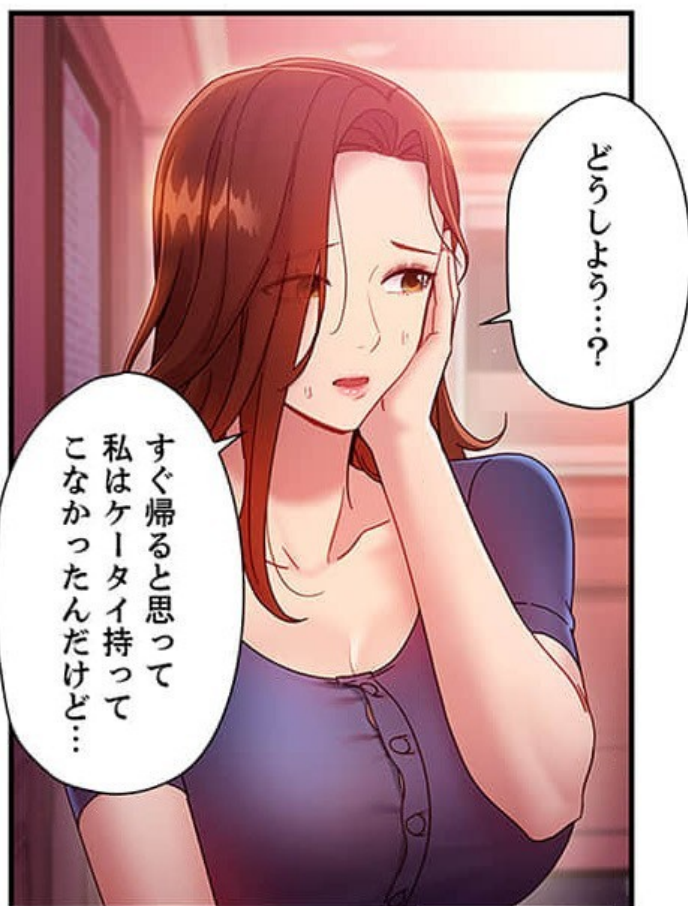
お婆さん
隣の店にいるから
外に誰もいない
ですよね…



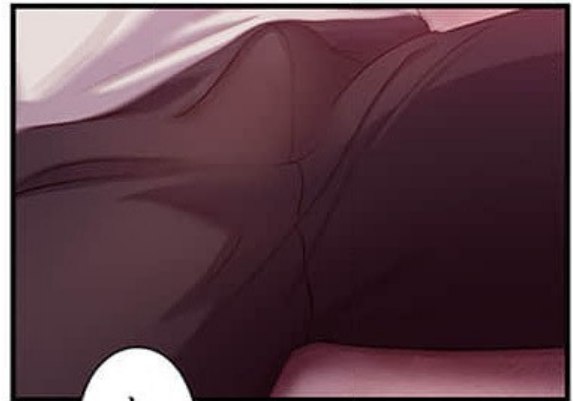
あちゃ…

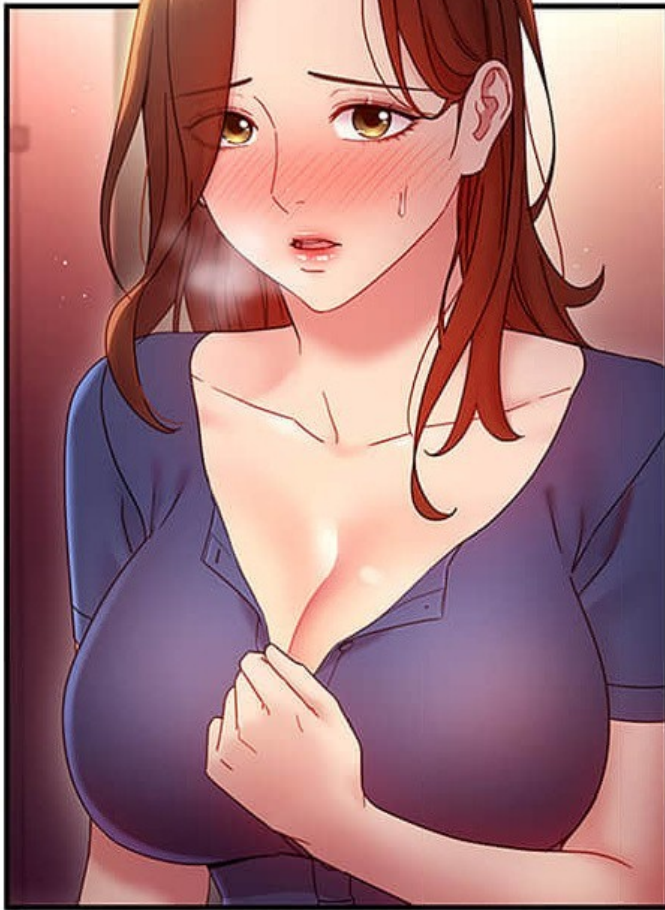
そういえば…
充電なく
なったんだった

本当？











年の差も
あまり
ないですし…

魅力的なのは
事実ですから

異性として
見る事も…
あります



気にしないように
しますが…



すみません

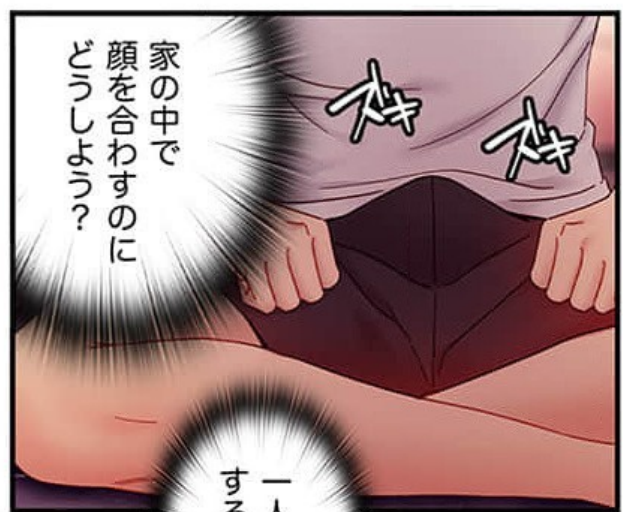
全部
言っちゃいましたね



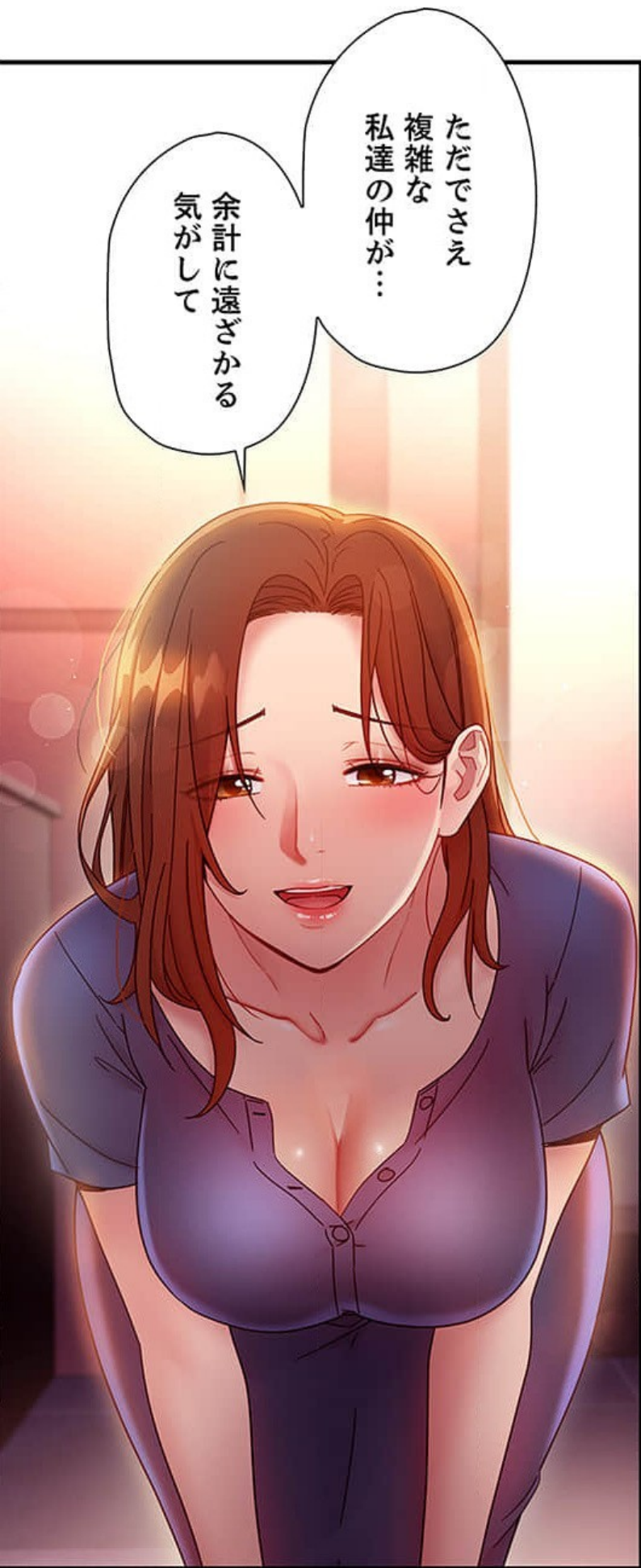
だから…
気にならないと
言ったら
嘘になります

…

言わないように
してたんですけど…
お酒のせいかな…





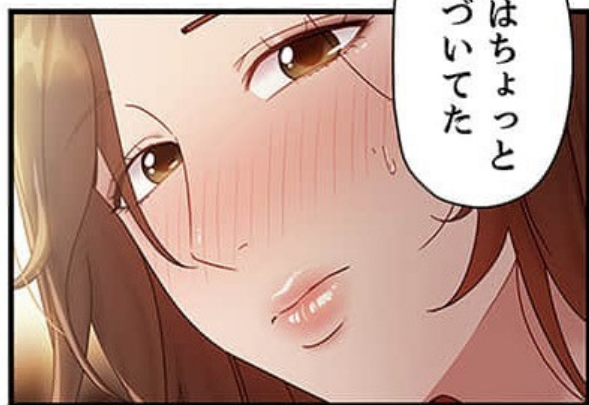


余計に遠ざかる
気がして

ただでさえ
複雑な
私達の仲が…



翔一が
私を気にしてるの…

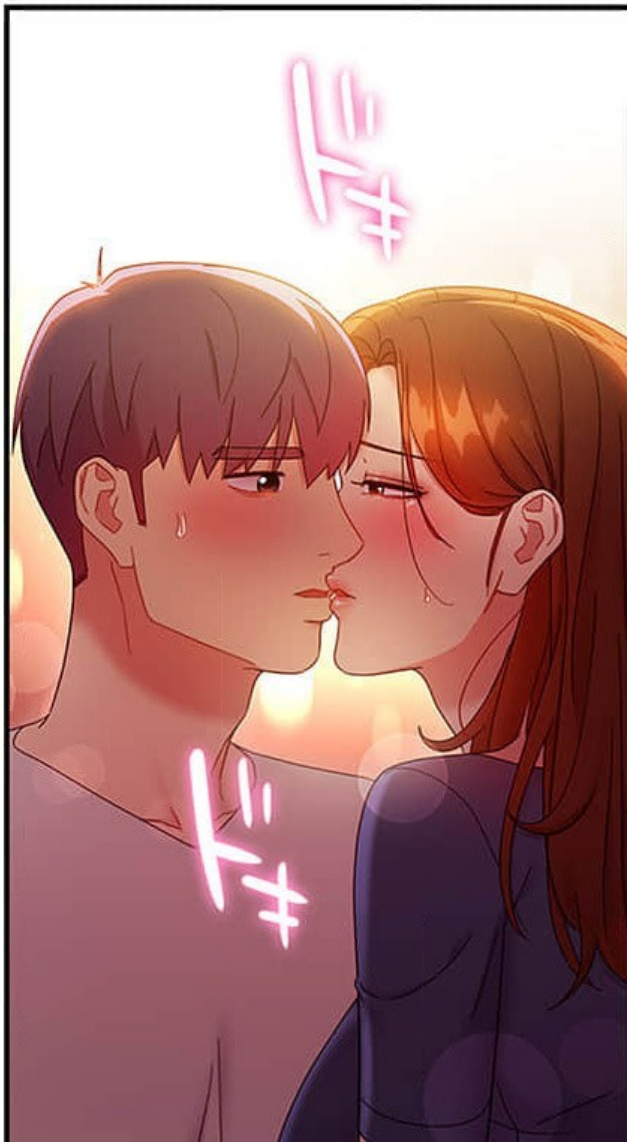


実はちょっと
気づいてた

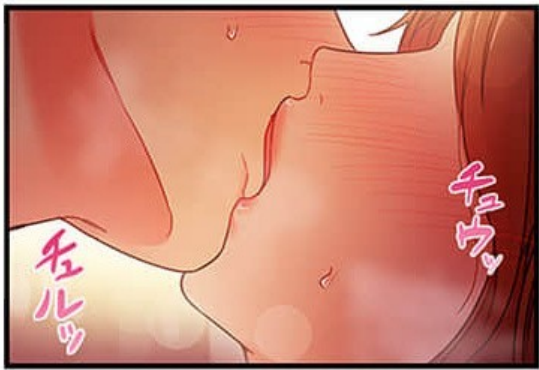


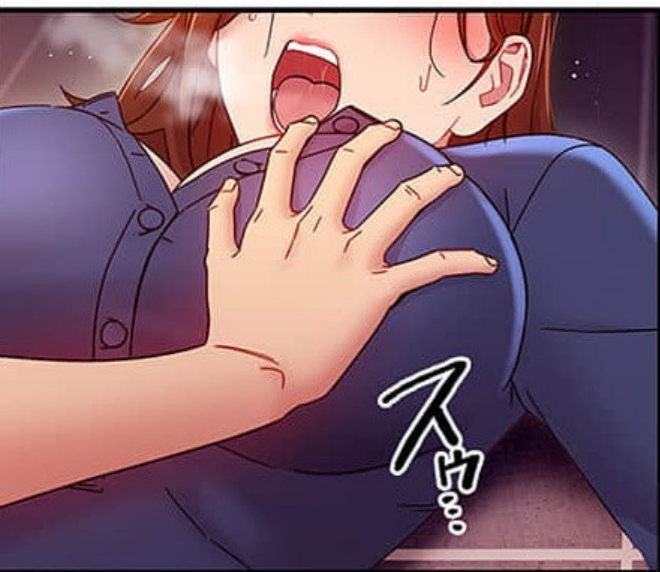
けど
その度に

翔一を
叱ったら…











よく考えて…
やっぱりこれは…

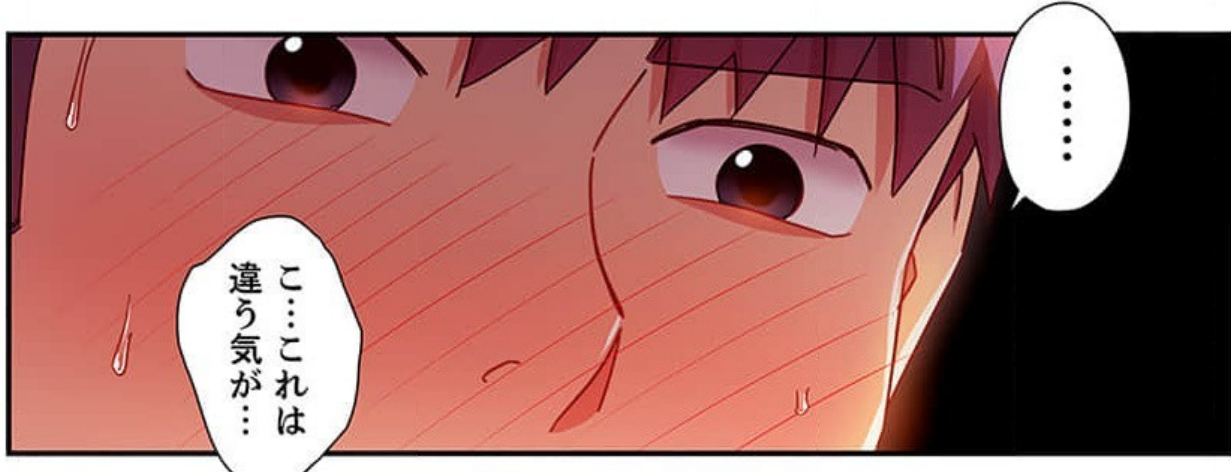
だ…駄目



はッ!?



ちよ…ちよっと
待って…!!



こ…これは
違う気が…

…



はあん!!

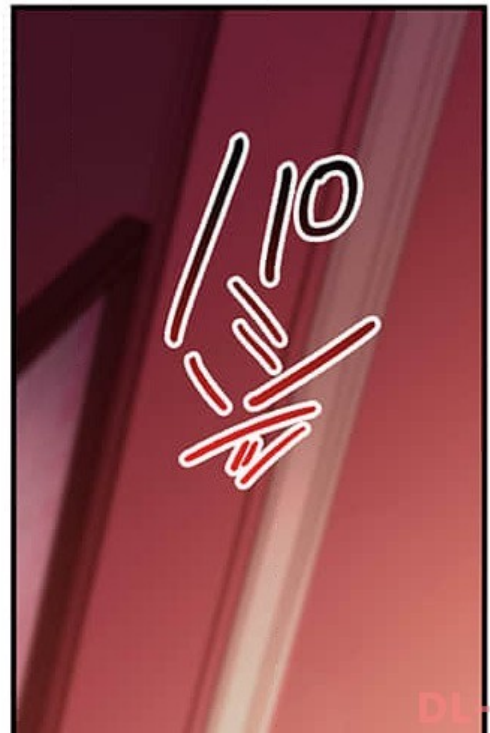
ま…
待って…!

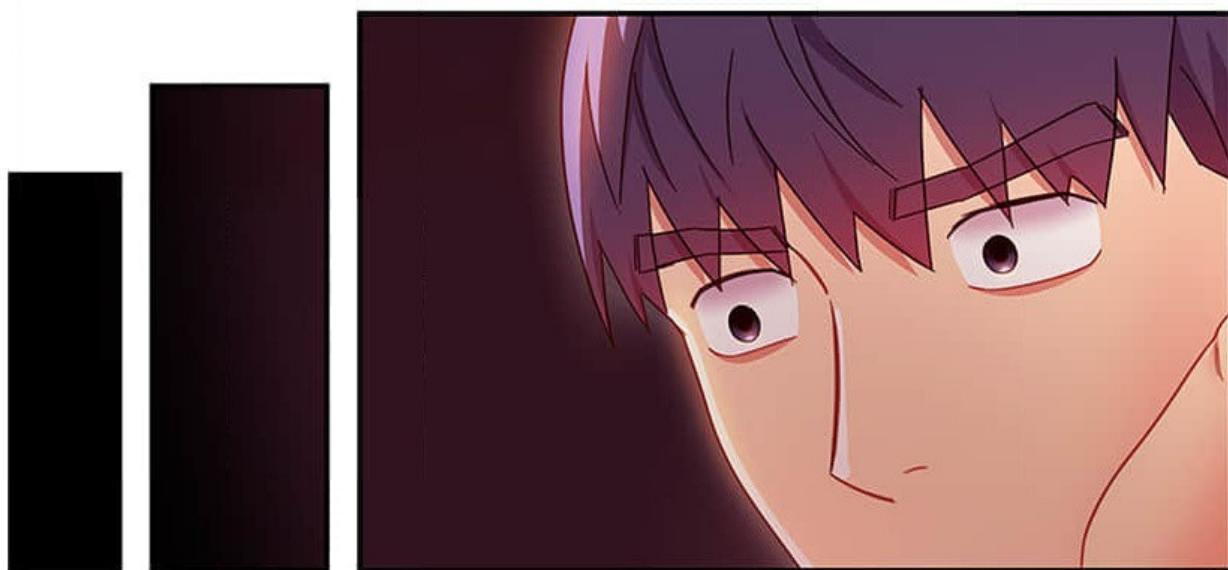


キヤアッ…!?

フッ
アキ
アキ

アキ
アキ







店に戻って来た
カラオケ店主の
お婆さんが

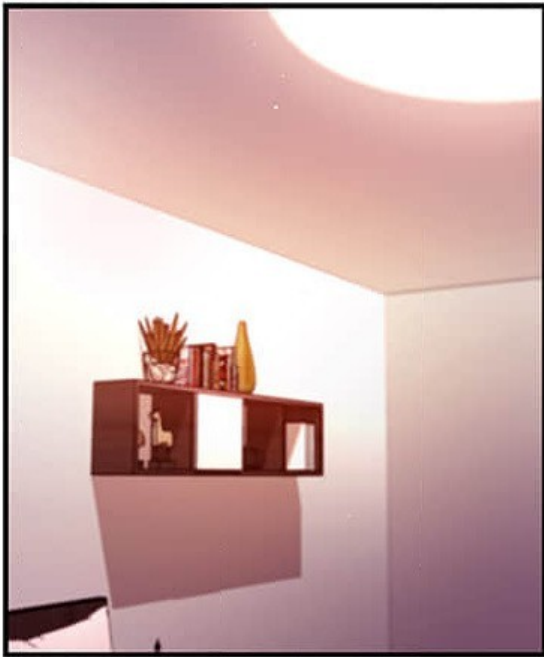
ドアが壊れてたのを
うっかり忘れてたって
開けてくれたんだけど



うん

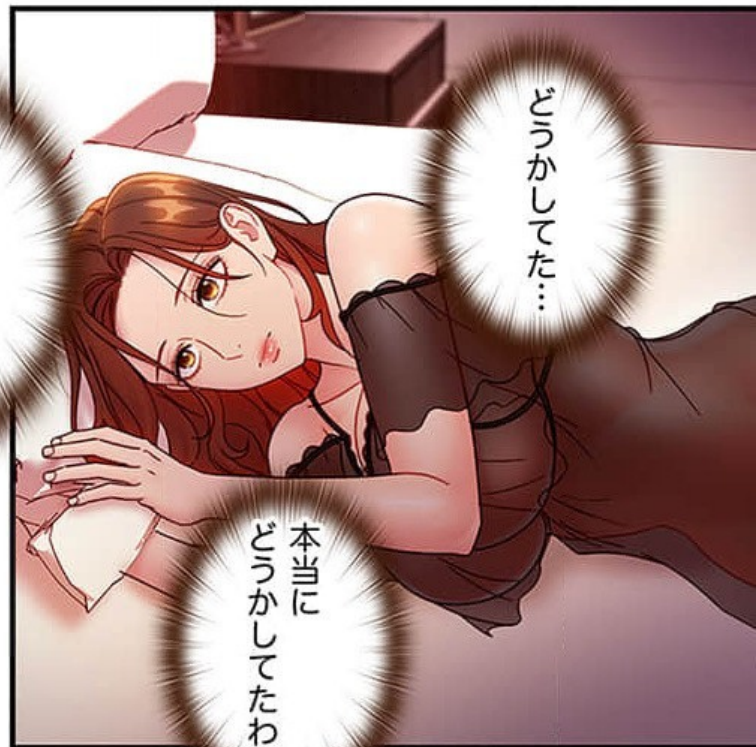


俺達は
帰る間一言も
話さなかった



何であんな事
しちゃったのよ!

私の馬鹿!



どうかしてた…

本当に
どうかしてたわ!



はははは
母さんー

たしかに
格好よくて
優しいのは認める！

だとしても
そんな事
駄目よ！



いくら酒に
酔ってたとしても
息子とキスするだ
なんて!!

翔一を
男として
見たって事!?



家族
じゃない!?

継母
じゃない!?

我慢しなきゃ
いけないんじ
ゃない!?



しよ…
翔一なの？





駄目

それ以上は
言わないで

その続きを
話しちやうと…



…すみません

来るべき
じゃないのは
分かってるん
ですけど…

俺
これ以上は…



やっぱり…

訪ねて
こなければ
良かった



私は…!

到底
我慢出来ません…

!!!



入って



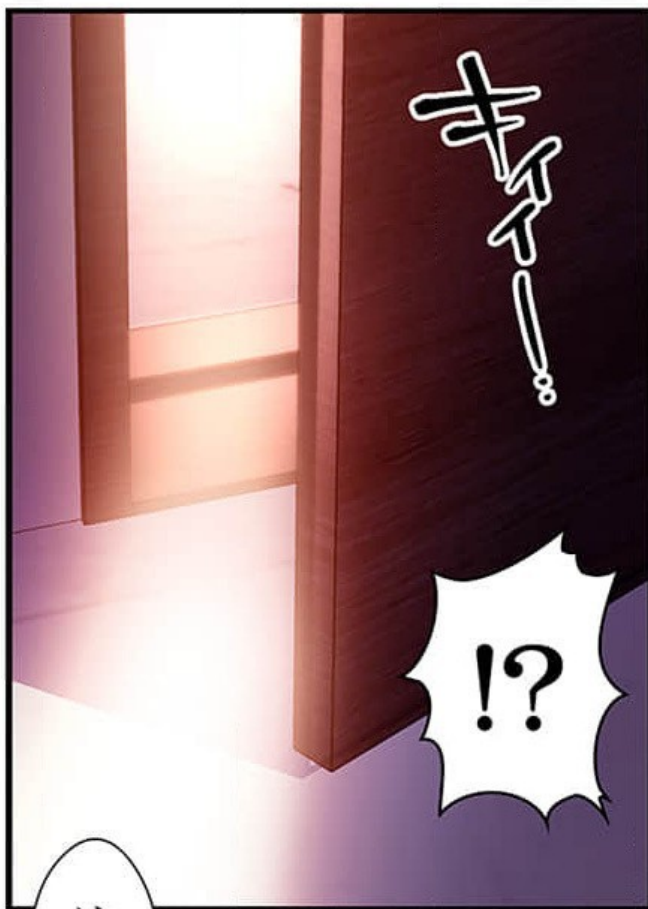
この関係が間違ってるって言うのを分かっていながら...

一体俺は何を期待したんだ?

ゴウゴウ



戻ろう



キーン!

!?



は...

ハーレムXハーレム

ハーレムXハーレム

ハーレムXハーレム

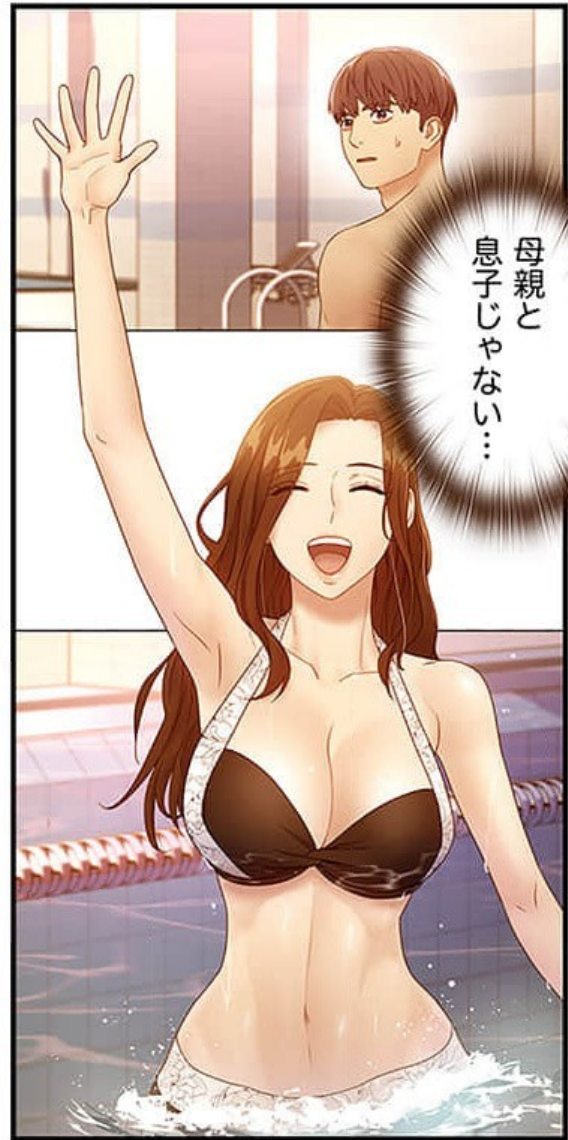
ハーレムXハーレム

ハーレムXハーレム





こんな事…
駄目に決まってる

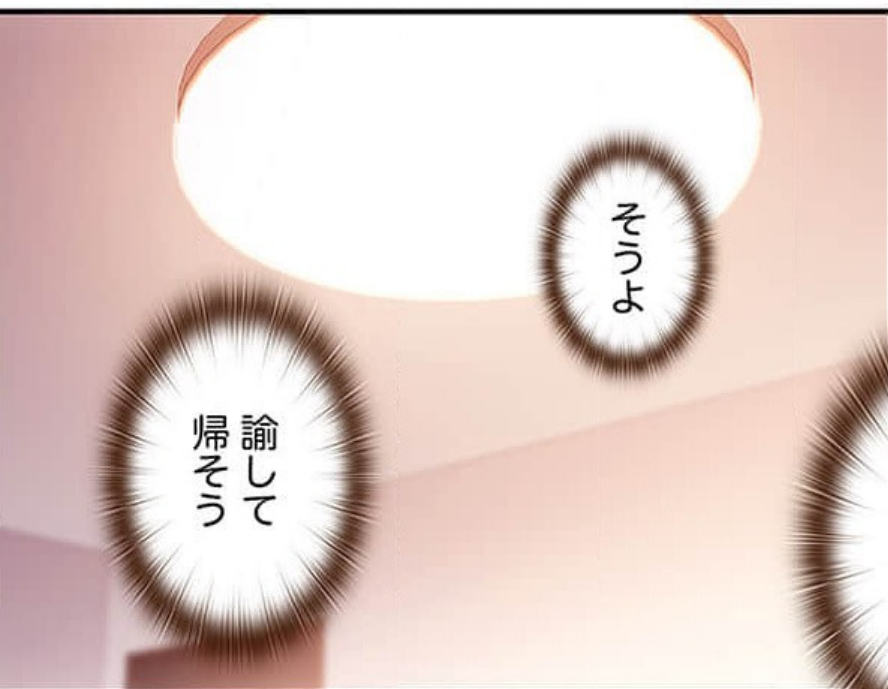


母親と
息子じゃない…



麻奈美
よく考えて

あれほど
望んでた関係に
今やっとなれたのに
全部失いたいの？



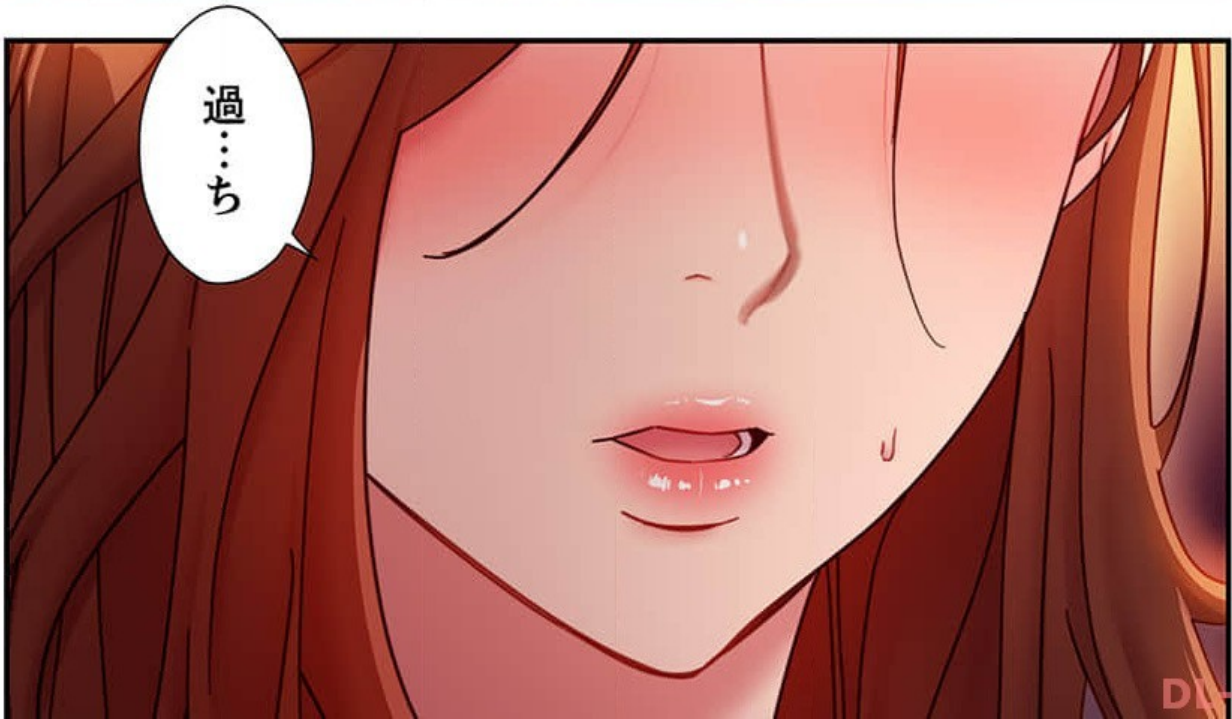
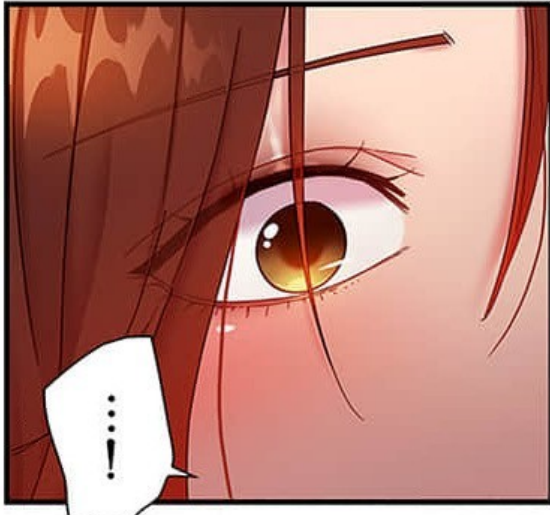
そうよ

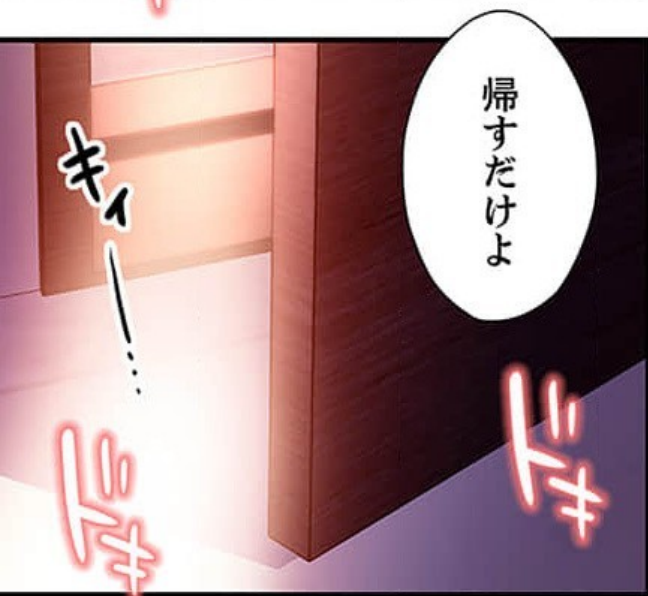
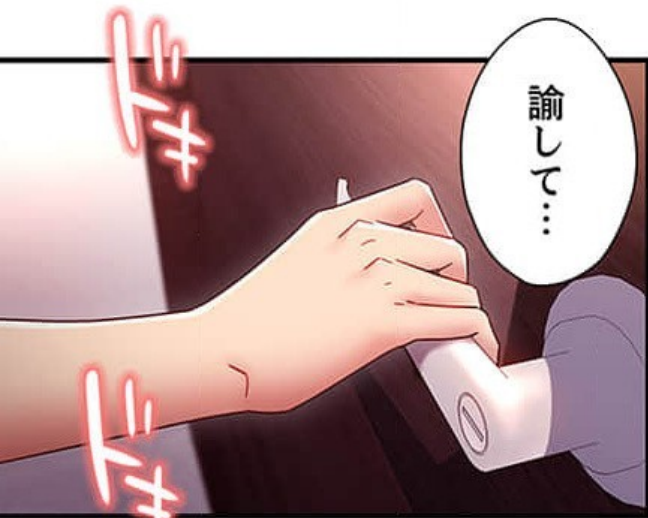
諭して
帰そう

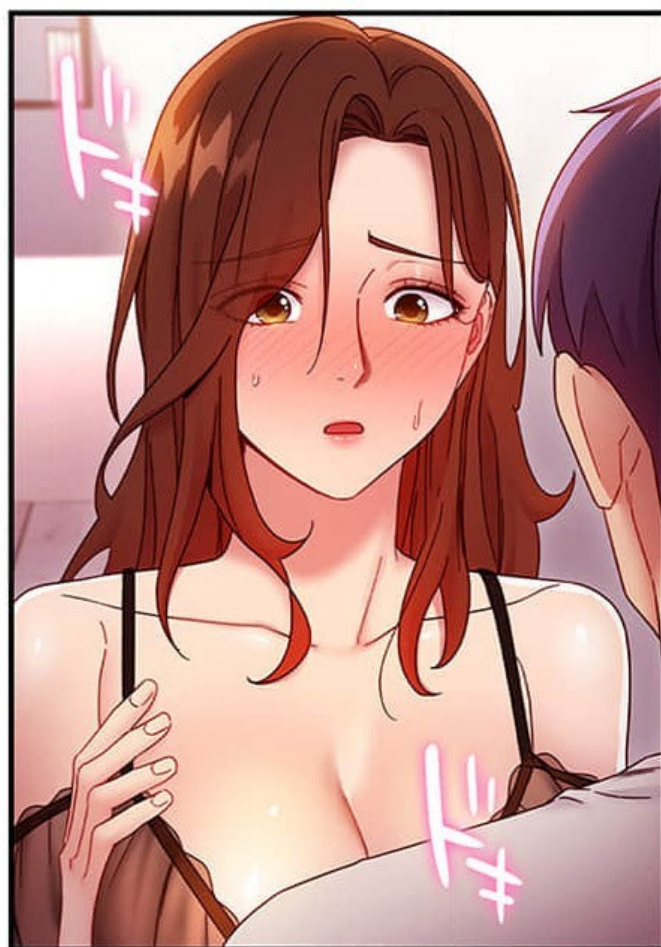


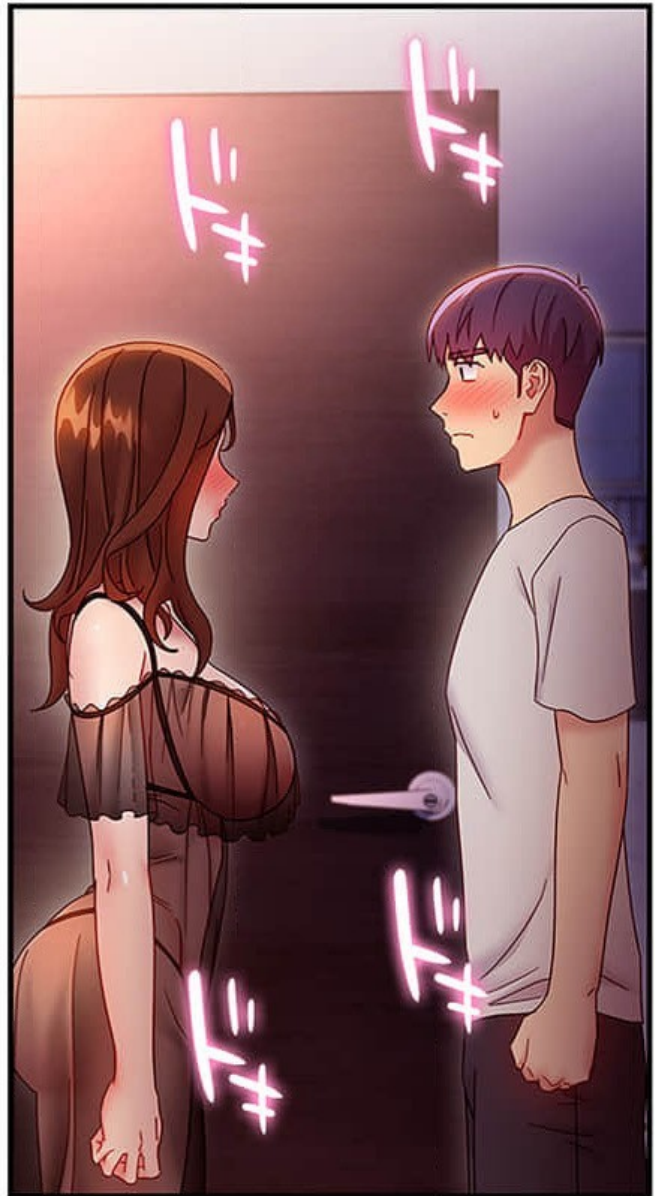
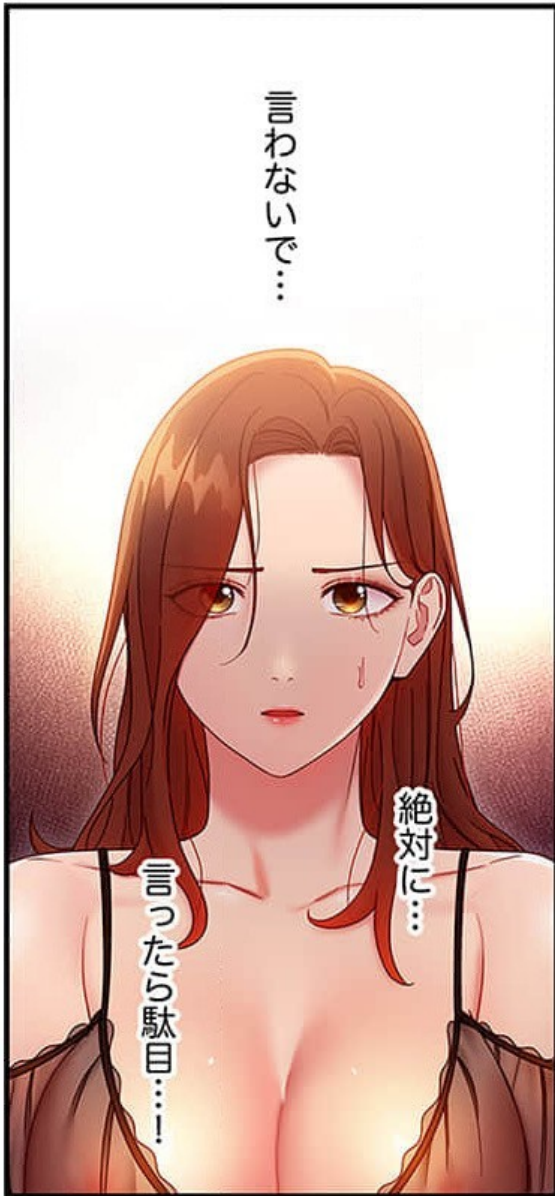
異性として
感じられる若い男を
求めてたんじゃ
ないじゃない

本当にあなたが
求めてたものは…
家族じゃない



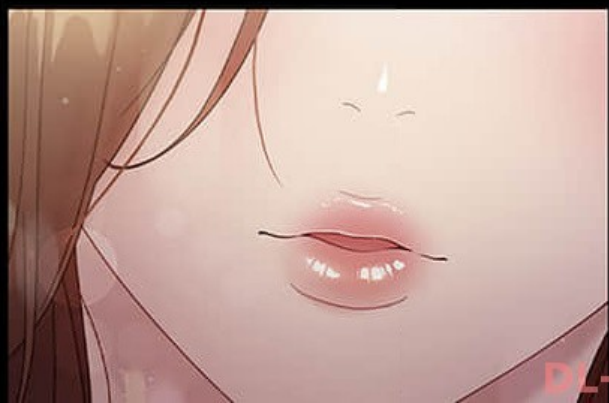
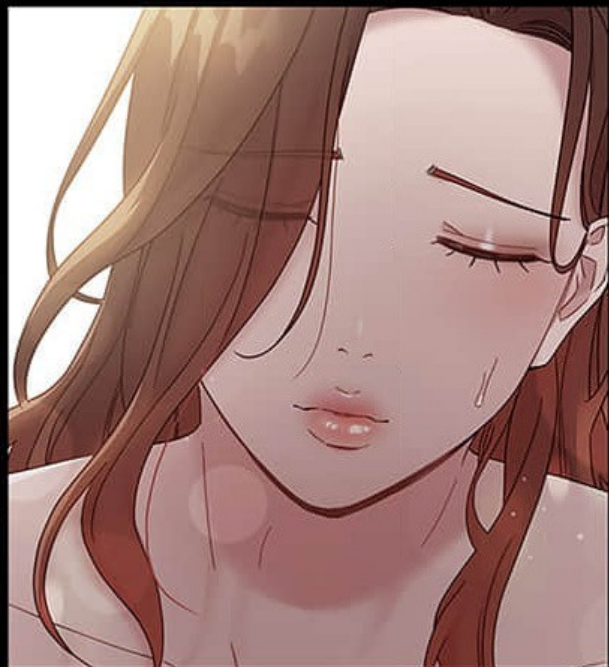


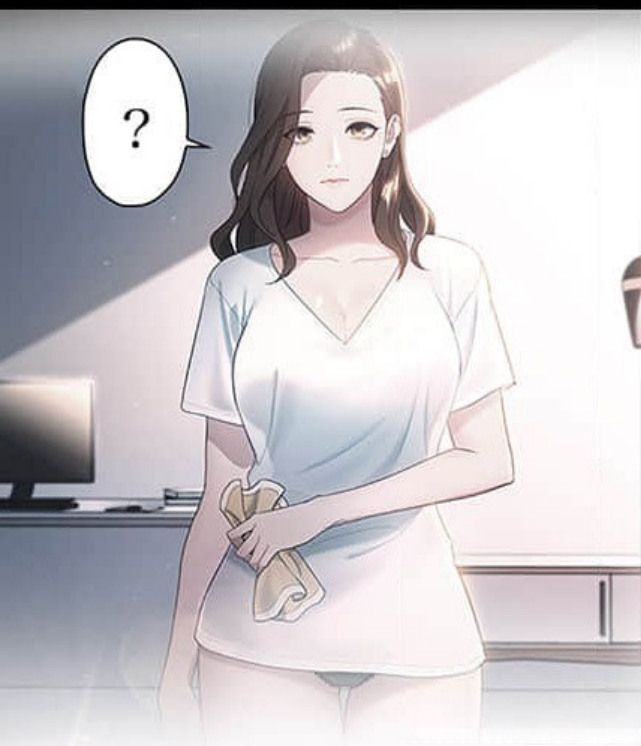


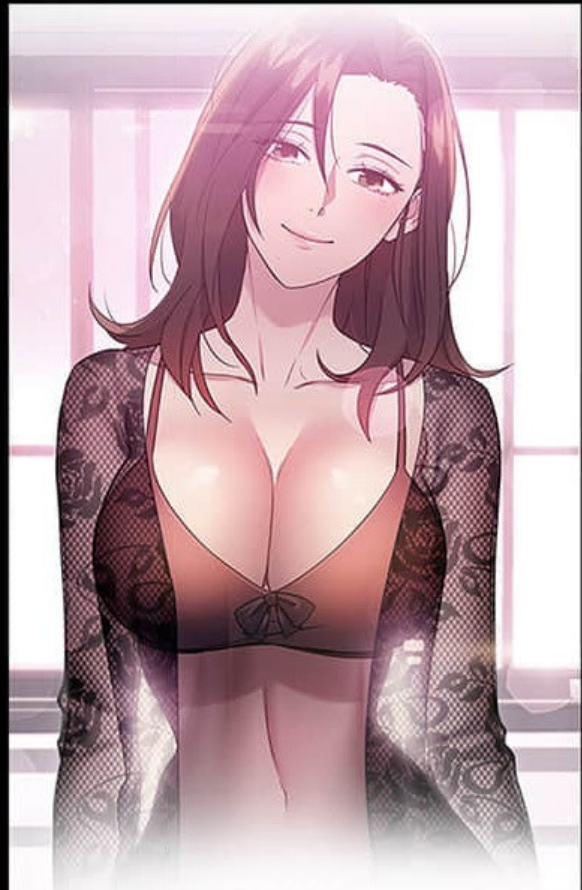




30
分
前











やっぱり…
訪ねてこなければ
良かった

こういう関係が
間違ってるって
いうのを分かって
いるのに…

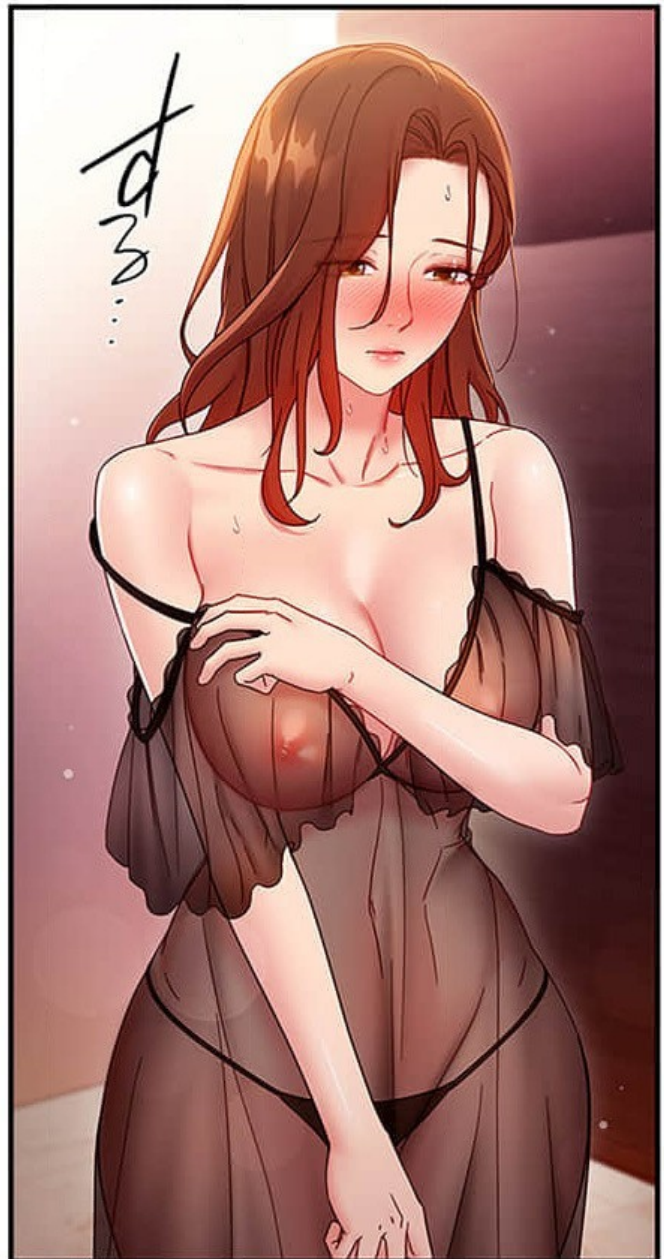
一体俺は何を
期待したんだ？

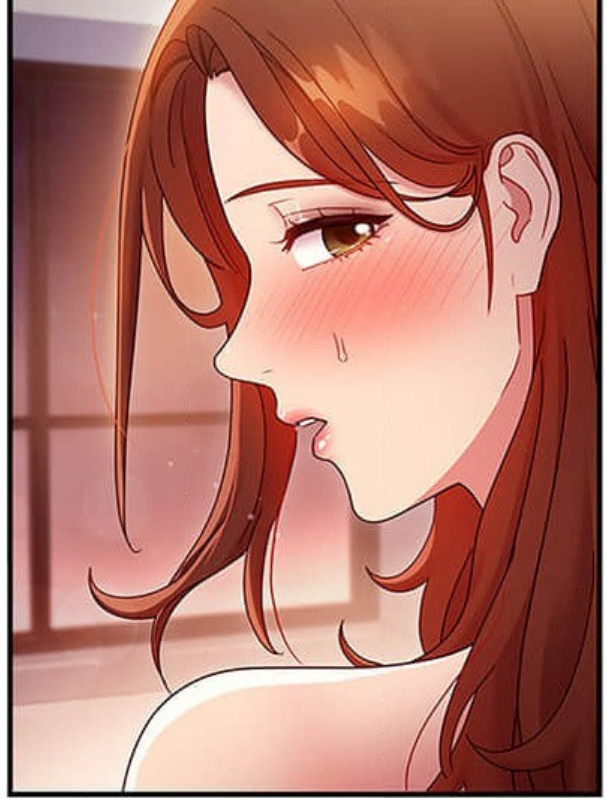
戻ろう

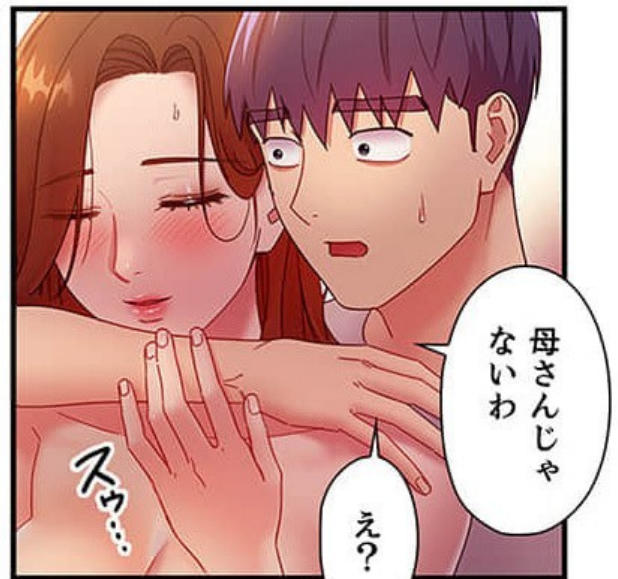
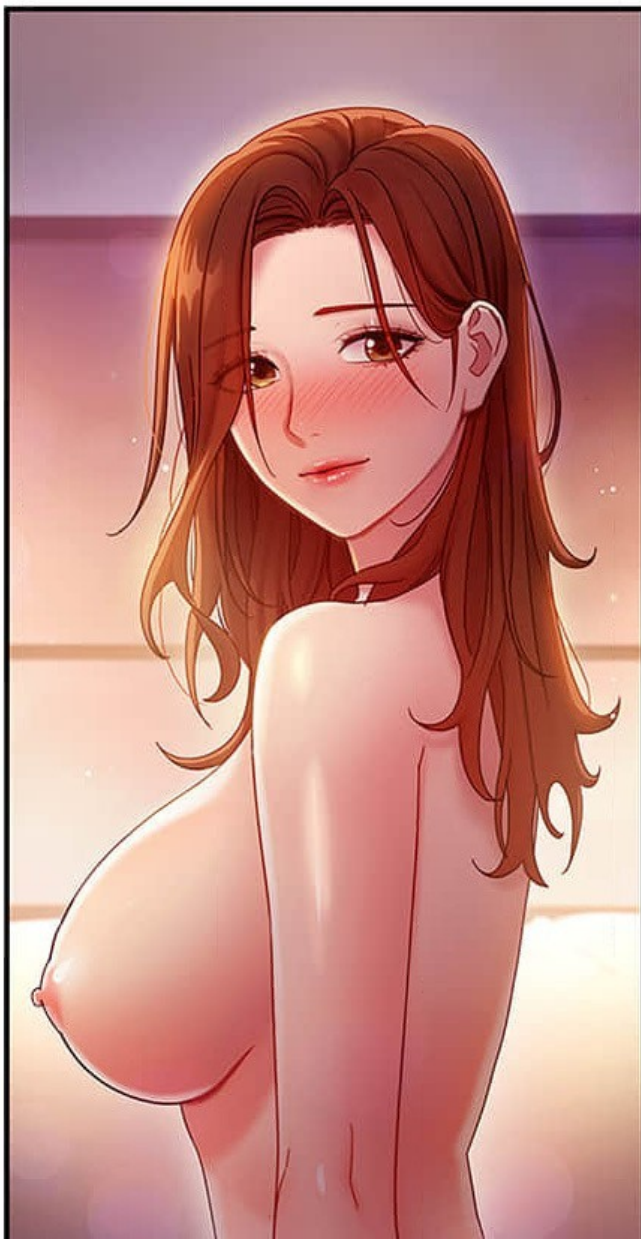
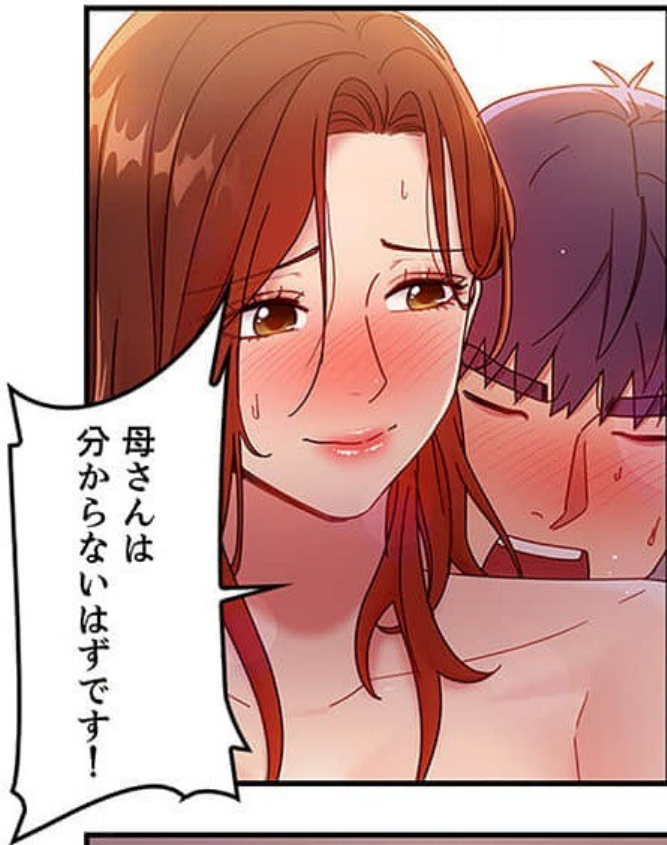
!?

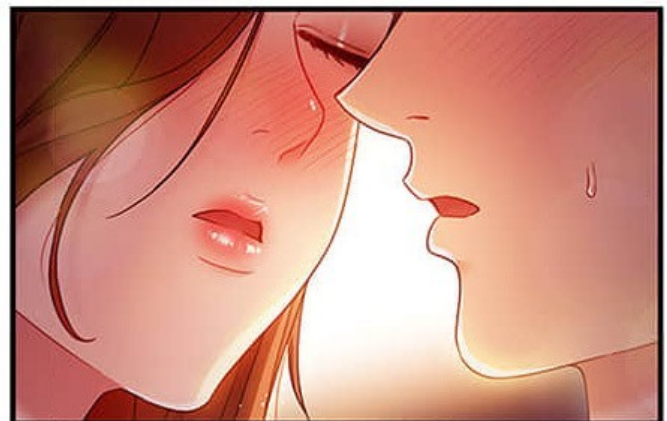
入って

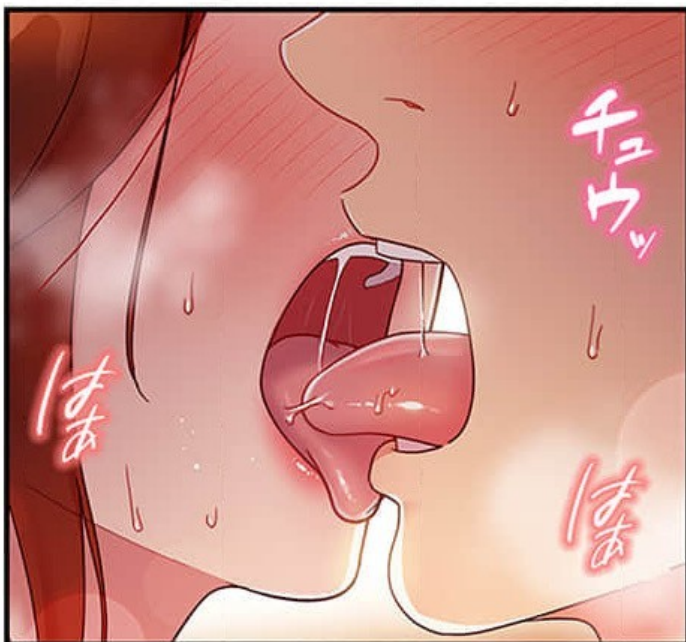
は…





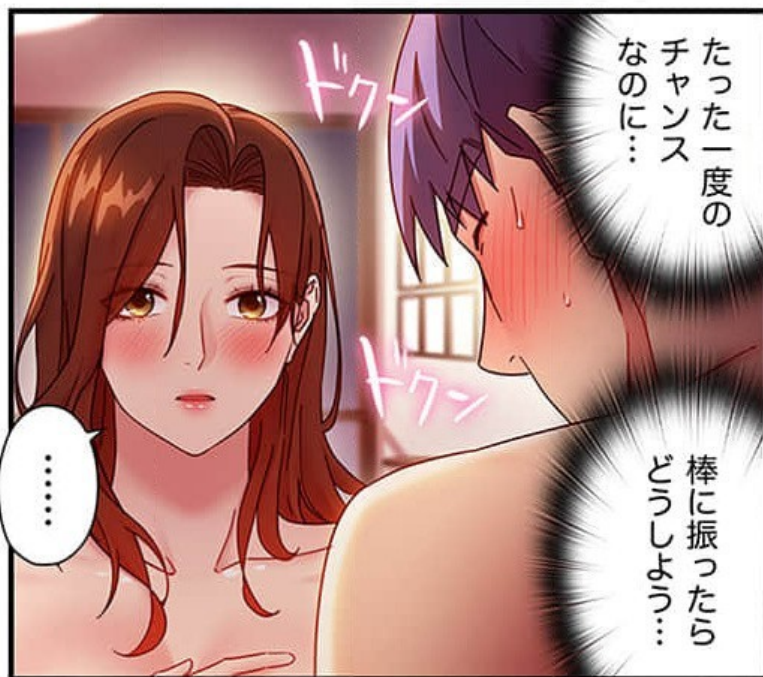


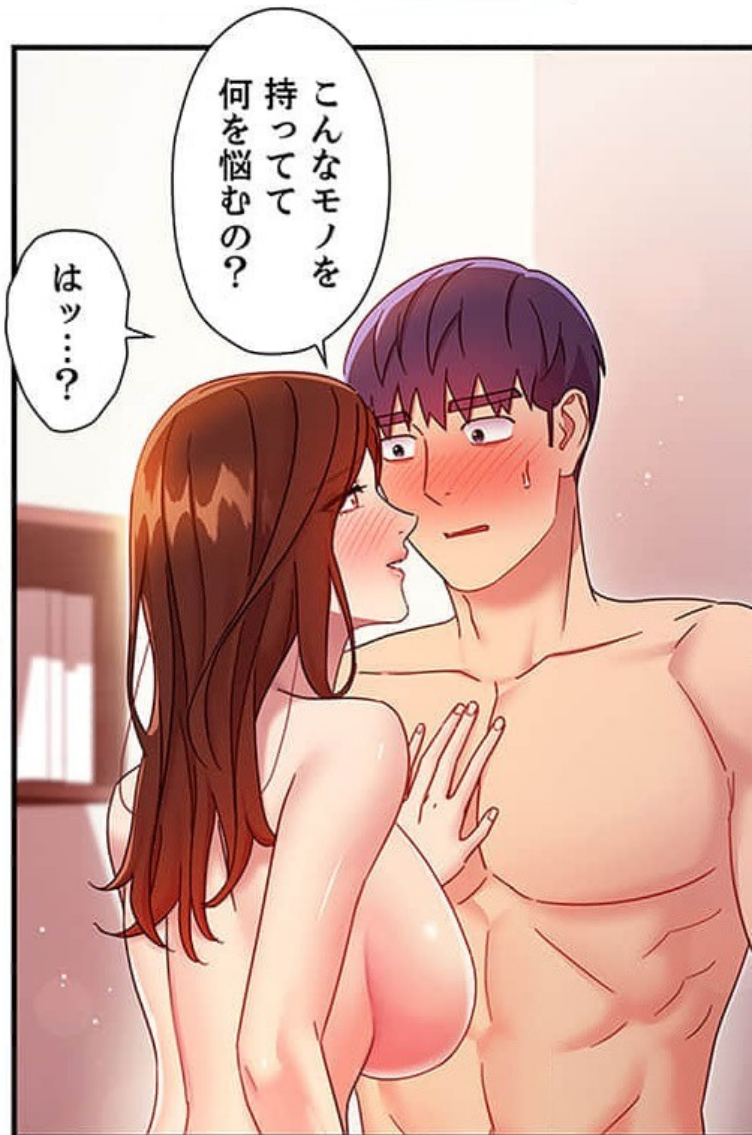
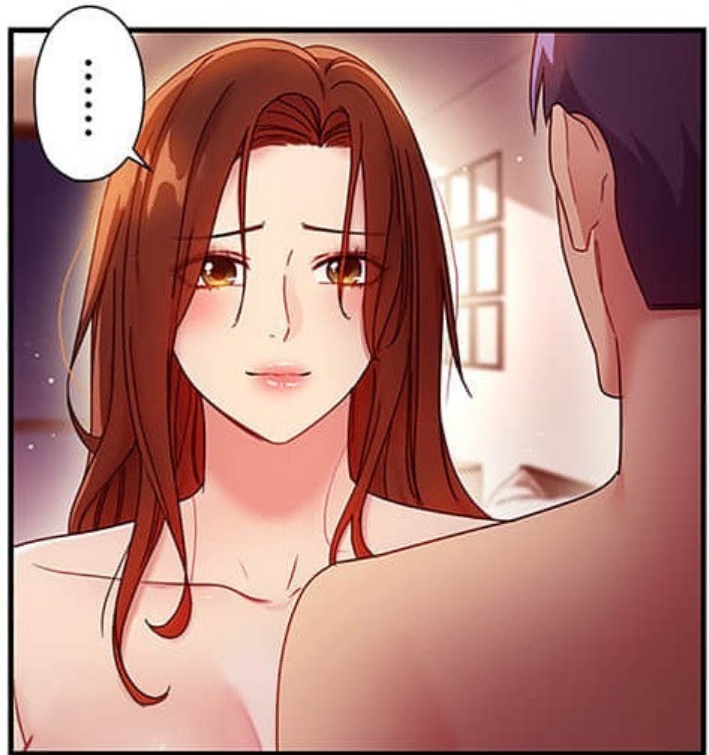


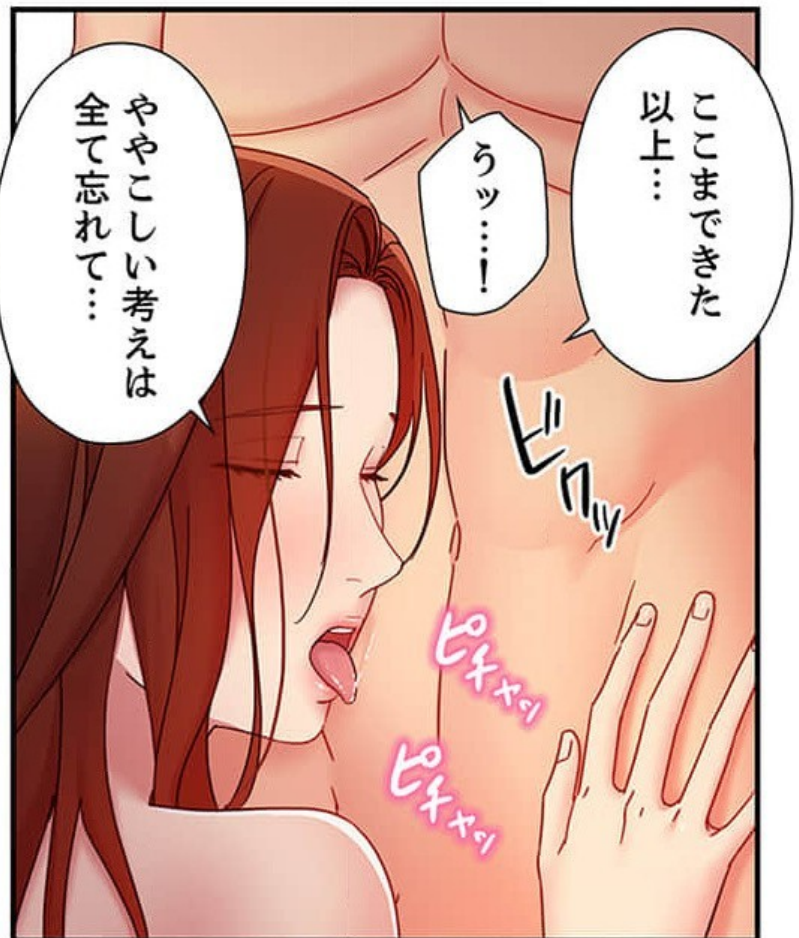




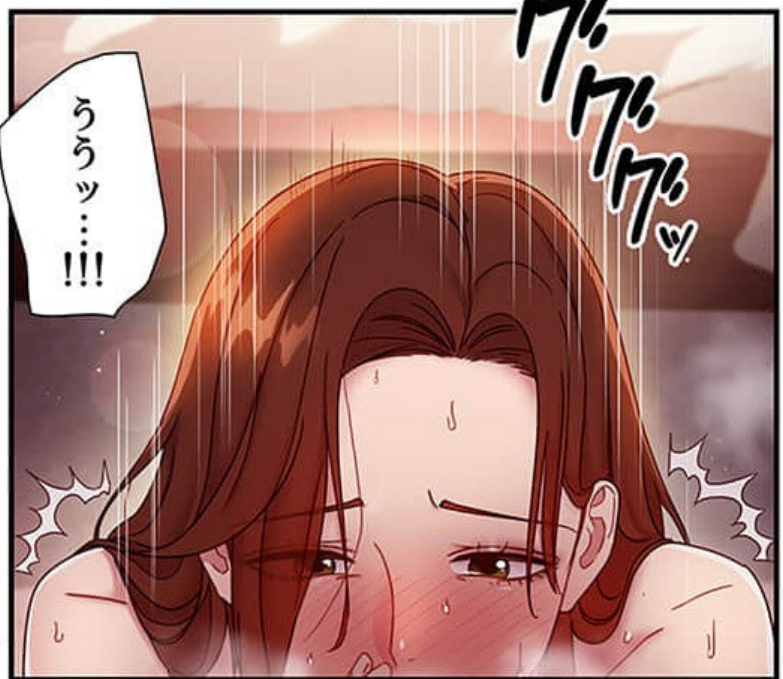
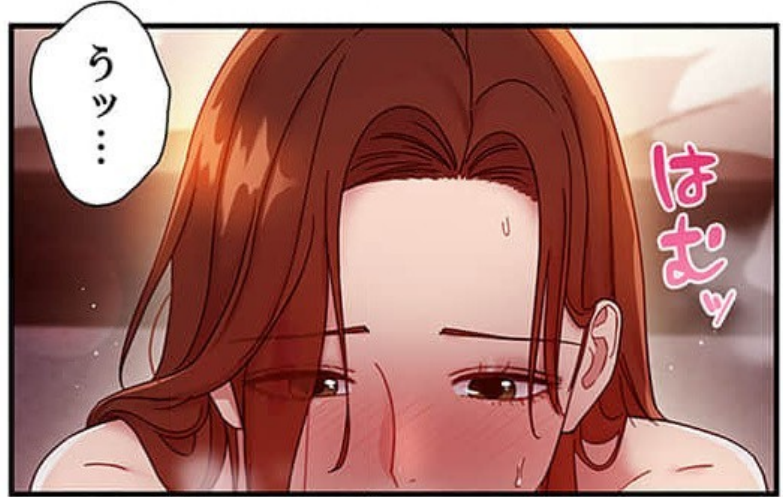
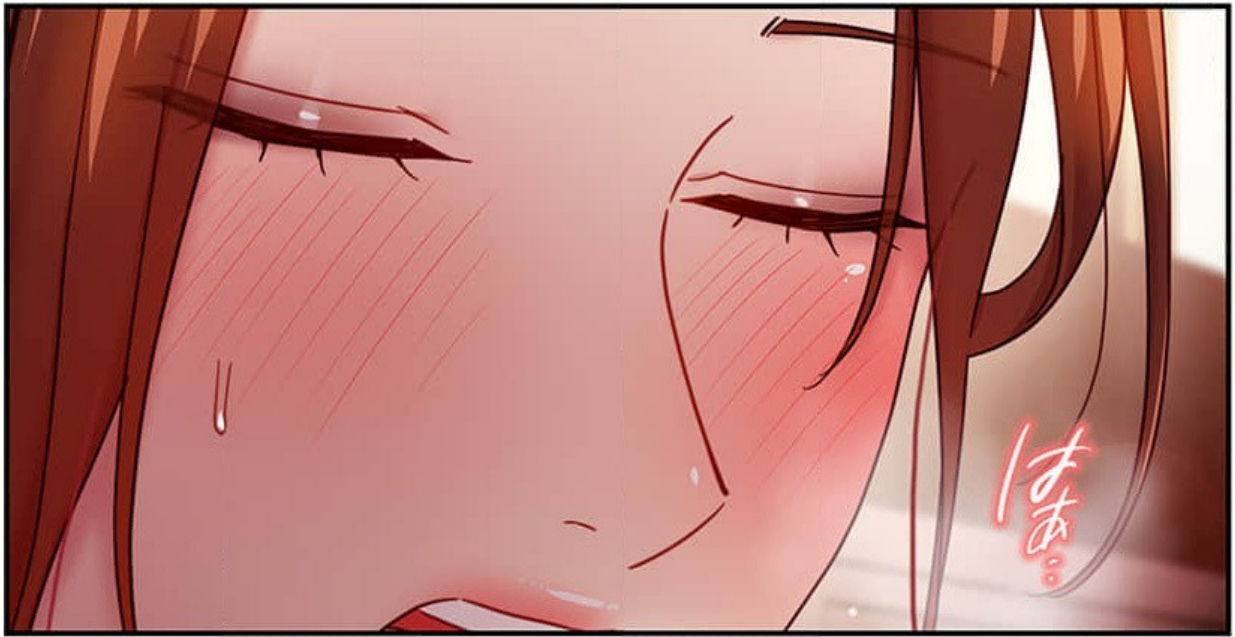














刺激で言えば
愛華さんの方が
圧倒的に強かったし…

チュッ

キュッ

由実さんは
柔らかく
包み込んでくれた…!

キュッ



何だ
これは…!?



今まで経験して
きたものとは…

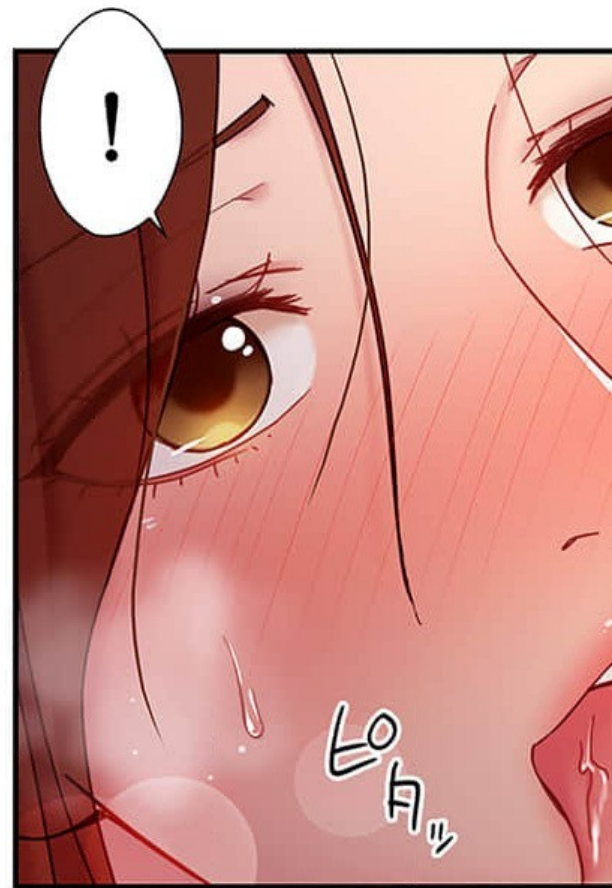
全然違う…!?



ピキッ

ピキッ















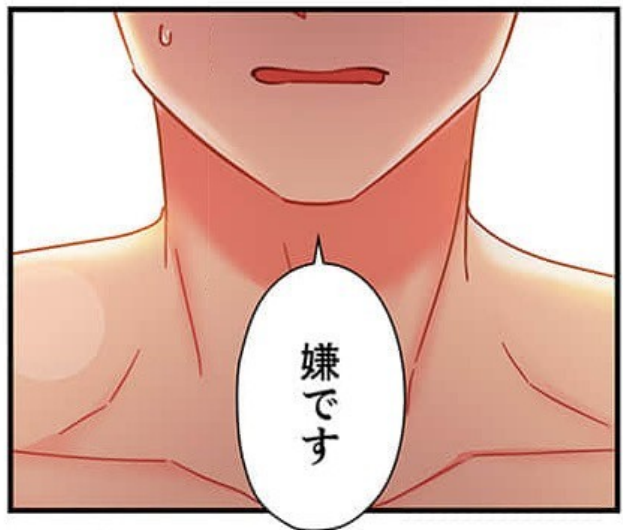
それに
疲れたでしょ？

早くシャワー
浴びて寝ないと
明日筋トレ行けないわ



このまま
終わらすのは…

嫌だって
言ってるんです



嫌です



…え？

作画：ゼタ
原作：容疑者H

ハーレム ライフ



作画：ERO404
原作：NUWARU

シェアハウス SHARE HOUSE

パラダイス・プール



作画：スター
原作：SUN



エロスに溺れて

作画：Kkamja
原作：キュルピ



カノジヨの弱みを 握ったなら

作画：Gyou
原作：Team ハスキー

好評
配信中

感情がほとぼしる！ 衝撃が止まらない！

ラッシュ RUSH!

\\ 電子単行本版も好評配信中! //





ハーレム×ハーレム 【電子単行本版】 5

著者 Red-A & 首枕

発行 Rush!

表紙デザイン CoCo.Design

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©Red-A/Kubimakura 2022